

2.3. ログイン

電子申請システムを利用して交付申請するためには、まず府省共通研究開発管理システム（以下「e-Rad」という。）のID・パスワードを取得する必要があります。所属している研究機関の事務局等に連絡し、e-RadのID・パスワードを取得してください。

ご注意

- ※ 交付申請者が本システムの画面上でID・パスワードを取得することはできません。
- ※ 既にID・パスワードを取得している場合は、再度取得する必要はありません。

2.3.1 科研費電子申請システム（交付申請手続き）へログイン

- ① Web ブラウザを起動し、日本学術振興会の電子申請のご案内サイト
(<https://www.shinsei.jsps.go.jp/>) を表示し、[科学研究費助成事業] をクリックします。



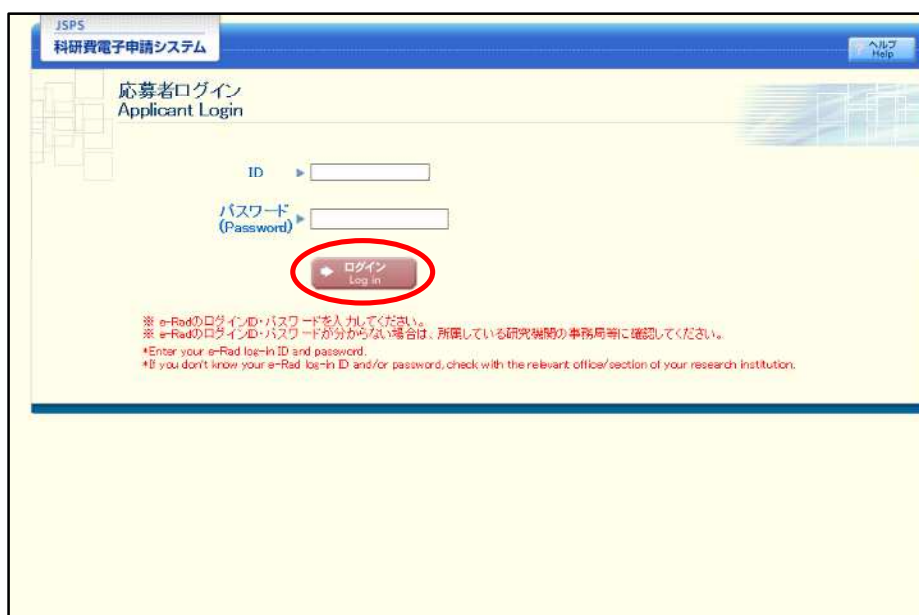
- ② 「科学研究費助成事業のトップページ」画面が表示されます。[研究者ログイン] をクリックします。



ご注意

※ 掲載している画面は、例示です。随時変更されます。

- ③ 科研費電子申請システムの「応募者ログイン」画面が表示されます。e-Rad の「ID」、「パスワード」を入力し、[ログイン] をクリックします。



- ④ 「応募者向けメニュー」画面が表示されます。「応募者向けメニュー」画面で、[交付内定・決定後の手続を行う] をクリックします。

- ⑤ 「接続しています」画面が表示されますが自動的に次の画面に遷移します。

ご注意

- ※ 1分経過しても画面が切り替わらない場合は、コールセンター(連絡先:0120-556-739)へお問い合わせください。
- ※ コールセンターの受付時間は下記となります。
受付時間 9:30~17:30
(土曜日、日曜日、国民の祝日及び年末年始(12月29日~1月3日)を除く)

- ⑥ 交付申請書または支払請求書を作成可能な場合、「研究活動の公正性の確保及び適正な研究費の使用について確認・誓約すべき事項」画面が表示されます。

ご注意

- ※ 当画面は一年度につき一度のみ表示されます。[次へ進む] をクリックすると本年度中は表示されません。
- ※ [キャンセル] ボタンをクリックすると、確認メッセージが表示され、[OK] ボタンをクリックすると、誓約事項等には同意せず、システムからログアウトします。



- ⑦ 全ての項目を確認し、チェックボックスにチェックを入れると、[次へ進む] が有効になりますので、[次へ進む] をクリックします。

科学研究費電子申請システム

ヘルプ ログアウト

研究活動の公正性の確保及び適正な研究費の使用について確認・誓約すべき事項 Points for Verification and Pledge Regarding the Maintenance of Propriety in Research Activities and Appropriate Use of Research Grants

[Japanese]
科研費で研究活動を行うに当たっては、科研費が国民の貴重な税金で賄われていることを十分認識し、科研費を適正かつ効率的に使用するとともに、研究において不正行為を行わないことが求められています。
ついては、下記の内容を十分に確認し、遵守する場合には確認した事項にチェックを入れてください。全ての事項にチェックを入れなければ、交付申請書・交付請求書（支払請求書）の作成画面に進むことができません。
また、本内容は日本学術振興会ホームページ（URL：https://www.jsps.go.jp/e-orient/aid/15_hand/index.html）にも掲載されています。研究代表者の責務として、本内容を研究分担者等にも必ず周知し、研究活動の公正性の確保や適正な研究費の使用について理解してもらうよう努めてください。

[English]
When conducting research activities using KAKENHI, you (researchers) must clearly understand that your KAKENHI are funded with the tax of citizens, use your KAKENHI in a proper and efficient way, and refrain from committing research misconduct. Please carefully check through the following contents and check the box of each item (Point for Verification) in case you will comply with it. You are not able to go to the screen and create formal application for grant delivery form and grant request form unless you check all boxes of the items below.
Principal Investigators have the responsibility to make sure that these instructions are conveyed to Co-Investigator(s) (Co-I(s)) so as to ensure their understanding regarding the maintenance of propriety in research activities and appropriate use of research grants.

記

(研究活動の公正性の確保) Maintenance of Propriety in Research Activities

☒ **[Japanese]**
研究活動における不正行為は、科学を冒瀆し、人々の科学への信頼を揺るがし、科学の発展を妨げるものであって、本来あってはならない行為である。研究費は国民の税金で賄われていることを十分認識し、研究費を適正かつ効率的に使用するとともに、研究において不正行為を行わないことを約束します。

[English]
When conducting research activities using KAKENHI, he/she/they understand and comply with the supplementary conditions (funding conditions) as a Co-Investigator. Also, he/she/they clearly recognize that citizens have placed trust in scientific research and that KAKENHI are funded with their tax, and he/she/they therefore use KAKENHI in a proper and efficient way and refrain from committing research misconduct during my research as a Co-Investigator.

※研究組織に研究分担者がいない場合には、以下をチェックしてください。
If your project members do not include (a) Co-Investigator(s), please check the box below.

☐ **[Japanese]**
研究分担者はいません。

[English]
My project members do not include (a) Co-Investigator(s).

次へ進む キャンセル

ログアウト

⑧ 「申請者向けメニュー」画面が表示されます。

The screenshot shows the '申請者向けメニュー' (Menu for Applicants) page. At the top, there's a header with 'JSPS 科研費電子申請システム' and a 'ヘルプ' (Help) button. Below the header, there's a '申請者向けメニュー' section with a '切替' (Switch) button and a 'Exchange' button. A note section contains two bullet points: '交付内定された研究課題情報を表示します。交付申請書の作成を開始できる状態になると、「状況」欄に「交付申請情報入力」ボタンが表示されます。' and 'すでに作成した申請書等を修正・確認する場合、該当する研究課題の「状況」欄の「課題状況の確認」ボタンをクリックしてください。' and '交付決定後に作成する様式（支払請求書や異議状況報告書など）については、該当する研究課題の「状況」欄の「異議状況の確認」ボタンをクリックした先の画面で手続きを行うことができます。' Below the note is a table with columns: '課題番号', '区分', '研究種目', '研究課題名', and '状況'. The table has one row with the following data: '19K12345', '基金', '20XX年度 基礎研究(C)', 'マダの□□□□に関する研究', and '交付申請情報入力'. Below the table is a link: '完了及び廃止課題情報を見る場合はこちら'. At the bottom, there are two buttons: '応募システムへ戻る' and 'e-Radへ戻る', and a 'ログアウト' (Logout) button.

課題番号	区分	研究種目	研究課題名	状況
19K12345	基金	20XX年度 基礎研究(C)	マダの□□□□に関する研究	交付申請情報入力

ご注意

- ※ 審査委員候補者として登録されている場合、[審査委員候補者情報の登録・修正を行う] ボタンが表示されます。
- ※ [審査委員候補者情報の登録・修正を行う] をクリックした場合は、「審査委員候補者向けメニュー」画面が表示されます。操作方法の詳細については、「審査委員候補者向け操作手引」を参照してください。

2.6. 支払請求情報の作成 (2年度目以降)

2.6.1 支払請求情報の入力

支払請求情報を入力するには、以下の手順に従います。

※ 一定時間、ボタン操作をせずにおくと、セッションタイムアウトしてしまい、入力した情報が消えてしまう場合があります。本システムでは、60分以上のタイムアウト時間を設定していますが、ご利用環境により、更に短い時間でタイムアウトとなる場合があります。随時「一時保存」ボタンをクリックして情報を保存してください。セッションタイムアウトしてしまった場合には、以下のエラーメッセージが表示されます。

『ログインされていないか、またはセッションタイムアウトが発生しました。』

※ この場合には、「電子申請のご案内」ページの「よくあるご質問」を参照の上、再度ログインして操作をやりなおしてください。

- ① 「申請者向けメニュー」画面で、申請する課題の「状況」欄の「課題状況の確認」をクリックします。



③ 「審査委員候補者情報の入力」画面が表示されます。

詳細な手順については、「2.4.1 交付申請情報の入力」の③～⑦をご参照ください。

JSPS 科研費電子申請システム

ヘルプ ログアウト

申請者向けメニュー > 審査委員候補者情報の入力 > 審査委員候補者情報の入力

審査委員候補者情報の入力

Enter information on candidates for a member of the review committee

支払請求に先立ち、以下の案内に従って、審査委員候補者情報の入力・更新をお願いします。
Prior to request for payment, please follow the guidance below and enter and update the information on candidates for a member of the review committee.

入力・更新をいただいた後、支払請求画面に遷移します。
You will be directed to the request for payment screen after the entry and update is done.

日本学術振興会においては、科研費に採択された研究課題の研究代表者の所属・氏名等の情報を「審査委員候補者データベース（詳細はこちら）」に登録し、当該データベースを活用して審査委員を選考しています。
「審査委員候補者データベース」に登録している情報を常に最新に保つため、更新について、研究者使用ルール（補助条件又は交付条件）に基づき積極的に協力いただくようよろしくお願いいたします。
※データベースへの登録を以て、直ちに審査委員となることはありません。実際に審査委員を委嘱する際は、別途案内により随時、審査委員候補者本人の承諾を得た上で依頼いただくこととなります。
JSPS selects reviewers utilizing the "Database of Review Committee Candidate (click here for details)," on which the affiliation of and information on Principal Investigators of research projects adopted for KAKENHI are registered.
In order to keep registration details on the "Database of Review Committee Candidate" up-to-date, we would appreciate your active cooperation regarding updates, based on the spending rules (supplementary conditions and funding conditions) for researchers.
*The registration on the database will not necessarily lead to the selection as reviewers. When we ask candidates to actually become reviewers, we will separately make requests in writing, and they will assume posts as reviewers upon their approval.

<注意事項>

- 登録されている審査委員候補者の氏名、所属、部署及び職等の情報はe-Resに登録されている情報と連携しています。更新等がある場合は、ご所属機関の担当者にその旨ご連絡ください。
- *のついた項目は必須の入力項目です。
- 検索ウィンドウ（検索タグ）を利用して利用すると、システムが正常に動作しない場合があります。検索ウィンドウでのご利用は控えてください。
- 入力した内容に誤りがないかを確認して、「一時保存をして次へ進む」ボタンをクリックしてください。

records

入力文字数: 0文字 ※半角文字でも全角文字でもそれぞれ1文字とカウントされます
Character count: 0 characters * Each character, whether single-byte or double-byte, counts as one character.

【主な競争的研究費の獲得状況（科研費を除く）】
[Main Competitive Research Funds obtained (excluding KAKENHI)]

※研究代表者としてこれまでに交付を受けたことがある、もしくは現在交付を受けている主要競争的研究費の名称、研究期間および研究課題名を入力してください。
※科研費については記入不要とします。
* Please enter the name, research period, and research project title of the main competitive research funds you have received or are currently receiving as a Principal Investigator.
* No entry is necessary for KAKENHI.

主な競争的研究費の獲得状況（科研費を除く）
Main Competitive Research Funds obtained (excluding KAKENHI)

全角最大800文字（1600バイト）まで入力できます。（全角文字は2バイト、半角文字は1バイトと換算）
Up to 800 double-byte characters (1600 bytes) can be entered. (double-byte characters are counted as 2 bytes, and single-byte characters as 1 byte.)

〇〇〇頁(1995)

入力文字数: 0文字 ※半角文字でも全角文字でもそれぞれ1文字とカウントされます
Character count: 0 characters * Each character, whether single-byte or double-byte, counts as one character.

一時保存をして進む
Save Temporarily and Go to Next

一時保存
Save Temporarily

保存せずに戻る
Go Back Without Save

ログアウト

ご注意

※ 審査委員候補者情報の更新が必要ない場合は表示されません。

- ④ 審査委員候補者情報の更新完了、または審査委員候補者情報を更新する必要がない場合は「研究倫理教育の受講等について確認すべき事項」画面が表示されます。

JSPS
科研費電子申請システム

ヘルプ ログアウト

主画面向けメニュー > 研究倫理教育の受講等について確認すべき事項

研究倫理教育の受講等について確認すべき事項 Points for Verification Regarding the Completion of Research Ethics Education Coursework, etc.

(研究倫理教育の受講等について) Completion of Research Ethics Education Coursework, etc.

[Japanese]
科研費の助成により行われる研究活動に参画する研究代表者、研究分担者は、自ら研究倫理教育に関する教材（『科学の健全な発展のために－誠実な科学者の心得－』日本学術振興会「科学の健全な発展のために」編集委員会、研究倫理eラーニングコース（e-Learning Course on Research Ethics [eL CoRE]）、APRIN eラーニングプログラム（eAPRIN）等）を受講・履修すること、又は、「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン」（平成26年8月26日 文部科学大臣決定）を踏まえ研究機関が実施する研究倫理教育を受講することが求められています。
以下に示す研究倫理教育の受講等を行った上で、チェックしてください。

[English]
Principal Investigators and Co-Investigators (Co-Is) who are conducting research activities granted by KAKENHI must read the teaching material concerning Ethics Education in Research, such as "For the Sound Development of Science - The Attitude of a Conscientious Scientist -" ("For the Sound Development of Science" Editorial Committee on JSPS), complete E-Learning Course on Research Ethics (eL CoRE), APRIN e-learning program (eAPRIN), etc. or attend the lecture program given by research institutions on Ethics Education in Research in accordance with the "Guidelines for Responding to Misconduct in Research" (Adopted August 26, 2014 by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology).
Please read and confirm the following items on the Completion of Research Ethics Education Coursework, etc. and check the box for verification.

☐ **[Japanese]**
所属する研究機関の取扱いに従い、研究倫理教育の受講等を行いました。

[English]
I attended the Research Ethics Education Coursework, etc. in the accordance with the handling by the research

※研究組織に研究分担者がいる場合には、以下の内容を研究組織内の全ての研究分担者に誓約させた上で、チェックしてください。
If your project members include (a) Co-Investigator(s), please ask him/her/all of them to make a pledge on the following statement and check the box.

☐ **[Japanese]**
研究分担者として、科研費により研究を遂行するに当たり、補助条件（交付条件）を理解しこれを遵守します。また、学術研究に対する国民の負託を受けていること、及び科研費が国民の貴重な税金で賄われていることを十分認識し、科研費を適正かつ効率的に使用するとともに、研究において不正行為を行わないことを約束します。

[English]
When conducting research activities using KAKENHI, he/she/they understand and comply with the supplementary conditions (funding conditions) as a Co-Investigator. Also, he/she/they clearly recognize that citizens have placed trust in scientific research and that KAKENHI are funded with their tax, and he/she/they therefore use KAKENHI in a proper and efficient way and refrain from committing research misconduct during my research as a Co-Investigator.

※研究組織に研究分担者がいない場合には、以下をチェックしてください。
If your project members do not include (a) Co-Investigator(s), please check the box below.

☐ **[Japanese]**
研究分担者はいません。

[English]
My project members do not include (a) Co-Investigator(s).

次へ進む キャンセル

ログアウト

その他のボタン

「キャンセル」

「課題管理（学術研究助成基金助成金）」画面に戻ります。

- ⑤ 全ての項目を確認し、チェックボックスにチェックを入れると、[次へ進む] が有効になりますので、[次へ進む] をクリックします。

JSPS
科研費電子申請システム

申請者向けメニュー > 研究倫理教育の受講等について確認すべき事項

研究倫理教育の受講等について確認すべき事項 Points for Verification Regarding the Completion of Research Ethics Education Coursework, etc.

(研究倫理教育の受講等について) Completion of Research Ethics Education Coursework, etc.

[Japanese]
科研費の配分により行われる研究活動に参画する研究代表者、研究分担者は、自ら研究倫理教育に関する教材（『科学の健全な発展のために－誠実な科学者の心得－』日本学術振興会「科学の健全な発展のために」編集委員会、研究倫理eラーニングコース（e-Learning Course on Research Ethics [eL CoRE]）、APRIN eラーニングプログラム（eAPRIN）等）を通読・履修すること、又は、「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン」（平成26年8月26日 文部科学大臣決定）を踏まえ研究機関が実施する研究倫理教育を受講することが求められています。
以下に示す研究倫理教育の受講等を行った上で、チェックしてください。

[English]
Principal Investigators and Co-Investigators (Co-Is) who are conducting research activities granted by KAKENHI must read the teaching material concerning Ethics Education in Research, such as "For the Sound Development of Science - The Attitude of a Conscientious Scientist -" ("For the Sound Development of Science" Editorial Committee on JSPS), complete E-Learning Course on Research Ethics (eL CoRE), APRIN e-learning program (eAPRIN), etc. or attend the lecture program given by research institutions on Ethics Education in Research in accordance with the "Guidelines for Responding to Misconduct in Research" (Adopted August 26, 2014 by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology).
Please read and confirm the following items on the Completion of Research Ethics Education Coursework, etc. and check the box for verification.

☒ **[Japanese]**
所属する研究機関の取扱いに従い、研究倫理教育の受講等を行いました。

[English]
I completed the research ethics education coursework, etc. in accordance with the handling by the research

※研究組織に研究分担者がいる場合には、以下の内容を研究組織内の全ての研究分担者に誓約させた上で、チェックしてください。
If your project members include (a) Co-Investigator(s), please ask him/her/all of them to make a pledge on the following statement and check the box.

☒ **[Japanese]**
研究分担者として、科研費により研究を遂行するに当たり、補助条件（交付条件）を理解しこれを遵守します。また、学術研究に対する国民の負担を受けていること、及び科研費が国民の貴重な税金で賄われていることを十分認識し、科研費を適正かつ効率的に使用するとともに、研究において不正行為を行わないことを約束します。

[English]
When conducting research activities using KAKENHI, he/she/they understand and comply with the supplementary conditions (funding conditions) as a Co-Investigator. Also, he/she/they clearly recognize that citizens have placed trust in scientific research and that KAKENHI are funded with their tax, and he/she/they therefore use KAKENHI in a proper and efficient way and refrain from committing research misconduct during my research as a Co-Investigator.

※研究組織に研究分担者がいない場合には、以下をチェックしてください。
If your project members do not include (a) Co-Investigator(s), please check the box below.

☒ **[Japanese]**
研究分担者はいません。

[English]
My project members do not include (a) Co-Investigator(s).

次へ進む キャンセル

ご注意

- ※ 当画面は支払請求書の新規作成時のみ表示されます。支払請求書作成後に再度当画面を表示するには、作成した支払請求書を削除する必要がありますので、ご注意ください。

- ⑥ 「請求情報の入力」画面が表示されます。入力項目に入力し、[一時保存をして進む] をクリックします。

JSPS
科研費電子申請システム
ヘルプ ログアウト

申請者向けメニュー > 支払請求書作成 (請求情報の入力) > 支払請求書作成 > 補助金申請書の入力 > 助成金 > 支払請求書作成

請求情報の入力
Entry of Invoice Information

<注意事項>

- 登録されている研究代表者の部署、職及び氏名に誤りがないかを確認してください。
なお*のついた項目は必須の入力項目です。
- 表示された研究代表者の情報と異なる場合は所属機関に連絡し、e-Radで情報を修正してください。その後修正が反映されます。
- 入力中に、一時保存、ボタン操作をせずに、セッションタイムアウトにより、入力した情報が保存されない場合があります。随時[一時保存] ボタンをクリックして情報を保存して下さい。もし、セッションタイムアウトのエラーメッセージが出た場合は、「電子申請のご案内」ページの「よくあるご質問」をご参照下さい。
- 複数ウィンドウ (複数タブ) を開いて利用すると、システムが正常に動作しない場合があります。複数ウィンドウでのご利用は控えてください。
- 入力した内容に誤りがないかを確認して、[一時保存をして進む] ボタンをクリックしてください。
- [一時保存] ボタンをクリックすると、これまで入力した内容は保存されます。

< Note >

- Confirm that there is no error in the academic unit (School, Faculty, etc.), position, name, and research project name of the registered Principal Investigator.
Field marked with asterisk (*) is mandatory.
- If the displayed information on the Principal Investigator contains any error, please request the affiliated institution to correct the information via e-Rad. Then the correction will be reflected.
- If the system remains idle for a certain period of time, a session time out may clear any information entered. Click [Save Temporarily] periodically to store changes. In such instance, please read the frequently asked questions on the electronic application system information page.
- The system may experience problems when multiple windows or tabs are opened. Please avoid an access from multiple windows or tabs.
- Confirm that there is no error in the entered content and click [Save Temporarily and Go to Next].
- Click [Save Temporarily] to save the entered content.

科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金) 支払請求書
Form of the Request for Payment of Grants-in-Aid for Scientific Research-
KAKENHI-(Multi-year Fund)

機関番号 Institution Number	12345
所属研究機関 Research Institution	〇〇大学
部局 Academic Unit (School, Faculty, etc.)	△△部
職 Position	その他
研究代表者氏名 Name of Principal Investigator	交付 太郎

[交付申請書等に記載の額]
[Amount stated in the Form of the Formal Application for Grant Delivery, etc.]

	直接経費 (円) Direct Costs	間接経費 (円) Indirect Costs
2011年度 Fiscal Year 2011	2,200,000	660,000
2012年度 Fiscal Year 2012	1,200,000	360,000
2013年度 Fiscal Year 2013	1,100,000	330,000
2014年度 Fiscal Year 2014	500,000	150,000
合計 Total	5,000,000	1,500,000

[請求額]
[Invoiced amount]

交付申請書 (様式D-2-1) に
記載の額が自動表示されます。

再計算
Recalculation

*間接経費の20XX年度所定算出額 (A+B+C) が300万円未満の場合は全額前期分に計上し、300万円以上の場合は前期分 (a) と後期分 (b) を分けて入力してください。ただし、国立国際研究推進基金 (国際共同研究、国際発展研究、国際発展研究) については、前期分 (a) と後期分 (b) に分けて記載してください。また、交付内定通知等で別途計上する期を指定している場合は、それに従ってください。

*間接経費の請求額は10万円単位で入力してください。

*If the estimated required amount for FY20XX (A+B+C) is less than 3 million yen, record all the invoiced amount as expenses for the first half of the fiscal year. If A+B+C is 3 million yen or more, separate the invoiced amount for the first half (a) from those for the second half (b). However, for the Fund for the Promotion of Joint International Research (International Leading Research or Home Returning Researcher Development Research), please do not separate the invoiced amount for the first half (a) from those for the second half (b).

*Enter the invoiced amount of direct expenses in the unit of 100,000 yen

	直接経費 (円) Direct Costs	間接経費 (円) Indirect Costs	合計 (円) Total
--	--------------------------	----------------------------	-----------------

※次ページに続く

独立行政法人科学技術振興機構
(学術研究助成基金助成金) (交付内定時・決定後用)

①

令和7(2025)年度所要見込額
(2+3)

所要見込額 (A+B+C) Total Required Amount for (A+B+C)	①	1,300,000	-
2012年度変更交付申請額 (C) 2012 Fiscal Year Change Application Amount (C)		200,000	-
2011年度未使用見込額 (A) 2011 Fiscal Year Unused Estimated Amount (A)	②	100,000	-
2012年度請求額 (B=a+b) 2012 Fiscal Year Request Amount (B=a+b)			
令和7(2025) 請求額 Request Amount for Heisei 25 (2025)	③	1,000,000	300,000
うち前期分 (4月~9月) 請求額 (a) Invoiced Amount in the First Half (Apr-Sep)	④	1,000,000	300,000
うち後期分 (10月~3月) 請求額 (b) Invoiced Amount in the Second Half (Oct-Mar)	⑤	0	0

一時保存をして進む
Save Temporarily and Go to Next

一時保存
Save Temporarily

保存せずに戻る
Go Back Without Save

①
入力された情報を基に自動
入力されます。

②
本様式作成時点で見込まれる
2024年度未使用見込額を万円
単位で入力してください。

本書作成時より年度末までの執行状況により未使用額は変動するものと思われます。現時点での「見込額」で結構です。

また、0円と記入した場合「絶対に使い切らないといけない」とのルールもありません。

5月の実施状況報告書にて正確な収支報告を行うため、本請求書記載の未使用額と実残高が相違しても問題はなく、あらたな手続きも必要ありません。年度末時点での未使用額全額を次年度以降に持ち越して使用することができます。

③
2025年度の交付予定額を
入力してください。
(10万円単位で入力)

2026年度以降継続する課題については、交付申請書に記載した2025年度交付予定額から増額(前倒し支払請求)して請求を行うことができます。

増額を希望する場合は交付予定額+前倒し予定額を入力してください。その場合、あとで表示される「変更後の交付(予定)額及び研究実施計画の入力」欄において、その背景・理由・今後の計画等を入力していただきます。

入力項目		
項目名	必須	内容
前年度未使用見込額	○	前年度の未使用見込額を
当該年度請求額	○	当該年度の請求額を入力
前期分請求額	○	請求額の直接経費のうち、前期分の金額を入力します。
後期分請求額	○	請求額の直接経費のうち、後期分の金額を入力します。

④⑤

「令和7(2025)年度所要見込額」が300万円未満の場合は2025年度請求額の全額を前期分に入力(後期分は0円を入力)、300万円以上の場合は前期分(4月~9月)と後期分(10月~3月)に分割して入力してください。(原則10万円単位)

【保存せずに戻る】	入力した支払請求情報を保存せずに、「課題管理(学術研究助成基金助成金)」画面に戻ります。
-----------	--

ご注意

- ※ 画面上に*印のついている項目は必須項目ですので、必ず入力してください。
- ※ 未入力等エラーがある場合、各項目の上に赤字でエラーが表示され、エラーとなった項目の背景色がピンク色に変わります。エラー内容を確認して再入力してください。
- ※ 文字化けや別の文字として認識される場合があるため、JIS 第1水準及び第2水準以外の文字コードや特殊フォントは使用することができませんので、ご注意ください。
- ◎ 使用してはいけない文字の例
 - ・半角カナ
 - ・○数字(①、②、③・・・)
 - ・ローマ数字(I~Vの小文字を含む)
 - ・特殊文字
 - ・元号を全角一文字で表している文字(明治大正昭和 など)
 - ・数量単位を全角一文字で表している文字(ミリキセンメートル mmcmkmccm² など)
 - ・ハート など
 - ・外字
 - ・その他「JIS X0208-1983」にない漢字(難しい漢字や旧字体など)

◎ 使用してもよい文字の例

- ・半角の英数字・記号 (!"#\$%&'()*@[]?A~z)
- ・全角の漢字
- ・全角のひらがな、カタカナ
- ・全角のキーボード上に記されている記号や比較的一般的な記号
(、。・？「」○●◎□@%#\$*+~<>)

- ※ 各入力項目には、入力可能な最大文字数が設定されています。入力しきれなかった場合には画面の指示に従って文字数を減らして入力してください。
- ※ 請求額を入力後、[再計算]をクリックし、所要見込額を確認してください。
- ※ 直接経費と間接経費の額は、所属研究機関事務担当者にご確認ください。
- ※ 所要見込額 (A+B+C) が 300 万円未満の場合は全額前期分に計上し、300 万円以上の場合
は前期分 (a) と後期分 (b) に分けて入力してください。
- ※ 国際共同研究加速基金 (国際先導研究、帰国発展研究) の所要見込額 (A+B+C) について
は、前期分 (a) と後期分 (b) に分けて入力してください。
- ※ 交付内定通知等で別途計上する期を指定している場合は、それに従ってください。
- ※ 「(F-16) 間接経費交付決定額変更申請書」を提出している場合、請求額の間接経費が入力
項目となります。当該年度に請求する金額を入力してください。

	直接経費 (円) Direct Costs	間接経費 (円) Indirect Costs	合計 (円) Total
2012年度所要見込額 (A+B+C) Estimated Required Amount for FY2012 (A+B+C)	1,300,000	-	-
2012年度変更交付申請額 (C)	200,000	-	-
2011年度未使用見込額 (A) Estimated Unused Amount for FY2011 (A)	100,000	-	-
2012年度請求額 (B=a+b) Invoiced Amount for Fiscal Year 20XX (B=a+b)	1,000,000	300,000	1,300,000
うち前期分 (4月~9月) 請求額 (a) Invoiced Amount in the First Half (Apr-Sep)	1,000,000	300,000	1,300,000
うち後期分 (10月~3月) 請求額 (b) Invoiced Amount in the Second Half (Oct-Mar)	0	0	0

一時保存をして進む
Save Temporarily and
Go to Next

一時保存
Save Temporarily

保存せずに戻る
Go Back Without Save

ログアウト

- ⑦ 「支払請求書情報表示」画面が表示されます。表示内容を確認し、[次へ進む] をクリックします。

JSPS
科研費電子申請システム
ヘルプ
ログアウト

申請者向けメニュー
> 支払請求書作成 (請求情報の入力)
> 支払請求書情報表示
(機密事項を含む入力)
> 請求中
> 支払請求書確認

支払請求書情報表示
Display of Information on the Form of the Request for Payment

<注意事項>

- 表示されている支払請求書情報を確認してください。誤りがなければ[次へ進む] ボタンをクリックしてください。

< Note >

- Check the displayed information on the form of the request for payment. Click [Go to Next] if there is no error.

科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金) 支払請求書 (2012年度)
Form of the Request for Payment of Grants-in-Aid for Scientific Research-KAKENHI-(Multi-year Fund) (FY2012)

機関番号 Institution Number	12345
所属研究機関 Research Institution	〇〇大学
部局 Academic Unit (School, Faculty, etc.)	〇〇部
職 Position	教授
研究代表者氏名 Name of Principal Investigator	交付 太郎

さきに交付の決定の通知があった科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金) (基金研究(C)) のうち 20XX年度分について、下記により概算払で支出して下さるようお願いいたします。
Regarding the Grants-in-Aid for Scientific Research-KAKENHI-(Multi-year Fund) (Scientific Research (C)), for which the notification of grant decision has been made, I hereby request payment by estimate of the amount allocated for FY20XX as noted below.

課題番号 Grant Number	24123456
補助事業期間 Project Period	20XX年度～20XX年度

[請求額]
[Invoiced amount]

	直接経費の額 Direct Costs	間接経費の額 Indirect Costs	合計 Total
2012年度所要見込額 Estimated Required Amount for FY2012	1,300,000円	-	-
2012年度要更交付申請額	200,000円	-	-
2011年度未使用見込額 Estimated Unused Amount for FY2011	100,000円	-	-
2012年度請求額 Invoiced Amount for Fiscal Year 2012 (B=a+b)	1,000,000円	300,000円	1,300,000円
うち前期分 (4月～9月) 請求額 Invoiced Amount in the First Half (Apr-Sep)	1,000,000円	300,000円	1,300,000円
うち後期分 (10月～3月) 請求額 Invoiced Amount in the Second Half (Oct-Mar)	0円	0円	0円

上記科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金) の受領方を下記委任先に委任いたします。
I will entrust the receipt of the aforementioned Grants-in-Aid for Scientific Research-KAKENHI-(Multi-year Fund) to the following trustee.

研究機関名 Name of Research Institution	〇〇大学 (学校法人XXXXXX)
研究機関代表者職 Position of Research Institution Representative	理事長
研究機関代表者氏名 Name of Research Institution Representative	交付 花子

次へ進む
Go to Next
一つ前に戻る
Go Back to Previous Step
保存せずに戻る
Go Back Without Save
ログアウト

その他のボタン	
[一つ前に戻る]	一つ前の画面に戻ります。
[保存せずに戻る]	入力した支払請求情報を保存せずに、「課題管理 (学術研究助成基金助成金)」画面に戻ります。

ご注意

※ 表示されている支払請求書情報を確認してください。誤りがなければ[次へ進む] ボタンをクリックしてください。

- ⑧ 「補助事業者等の入力」画面が表示されます。入力項目に入力し、[一時保存をして進む] をクリックします。

分担者の変更を行う場合は別に手続き（研究分担者変更承認申請）が必要です。研究推進課へご連絡ください。

※事前承認が必要です。3月末で応募資格を喪失し、研究分担者から外す必要がある場合は、早急に手続きをお願いします。

JSPS 科研費電子申請システム

申請書向けメニュー>支払請求書作成(請求情報の入力)>支払請求書情報確認

補助事業者等の入力
Entry of Members of the Funded Project, etc.

<注意事項>

- 研究代表者及び研究分担者全員が研究費管理情報（リスト規制対象貨物の輸出又は技術提供予定の有無）を登録していない場合、送信できません。未登録の研究代表者・研究分担者は、電子申請システムでの登録が必要となります。研究代表者は未登録者へ案内に従って登録するように依頼してください。
- 入力した項目は必須の項目です。[一時保存をして進む] ボタンをクリックしてください。
- [一時保存] ボタンをクリックすると、これまで入力した内容は保存されます。
- 研究分担者を伴う場合は研究分担者情報を入力してください。
- 研究分担者を追加又は外す場合は、様式F-9-1「研究分担者等の登録情報」を参照してください。研究分担者の登録情報は、研究代表者の登録情報と一致する必要があります。
- 研究分担者の補助費額を入力してください。
- 研究分担者の表示順を変更したい場合は、表示順を修正してください。

< Note >

- If not all the Principal Investigator and/or Co-Investigator have registered "List Rules" cargo or provide "List Rules" registration on the electronic application system, the registration cannot be completed.
- Enter "Role, etc. in This Project for the Current Fiscal Year," "Required Amount or Direct Expenses for the Current Fiscal Year," and "Invoiced Amount or Direct Expenses for the Current Fiscal Year" regarding the Principal Investigator. Field marked with asterisk (*) is mandatory.

※2024年度以前や2026年度以降には分担して研究活動を行った（行う）が、2025年度には研究活動を行わない研究分担者については、当該研究分担者の「当該年度の役割分担等」にその旨を入力するとともに、「当該年度の直接経費の所要額（研究者別内訳）」「当該年度の直接経費の請求額（研究者別内訳）」に「0」を入力してください。

Project Members List (Principal Investigator, Co-Investigator)

表示順 Order of Appearance	リスト規制対象貨物の輸出又は技術提供予定の有無 Whether the researcher plans to export "List Rules" cargo or provide "List Rules" technology	区分 Distinction	研究者番号 氏名 Researcher Number Name	1.所属機関 Research Institution 2.部署 Academic Unit 3.職 Position	当該年度の役割分担等 (本年度の分担事項等を昇格的に記入すること) Role, etc. in This Project for the Current Fiscal Year (Provide details on tasks to be shared, etc. for this fiscal year)	当該年度の直接経費の所要額 (研究者別内訳) (円) Required Amount of Direct Expense for the Current Fiscal Year (By Researcher) (Yen)	当該年度の直接経費の請求額 (研究者別内訳) (円) Invoiced Amount of Direct Expenses for the Current Fiscal Year (By Researcher) (Yen)
1	あり ○あり ○なし	研究代表者 Principal Investigator	(研究者番号) 12345678 (Researcher Number) (フリガナ) ダイヒョウ タロウ (Pronunciation in katakana) (漢字等) 代表 太郎 (Kanji etc)	1. AAA大学 2. AA学部 3. 教授	0000	1000000	25年度請求額
2	あり	研究分担者 Co-I(s)	(研究者番号) 22345678 (Researcher Number) (フリガナ) シロウ シロウ (Pronunciation in katakana) (漢字等) 分担 二郎 (Kanji etc)	1. BBB大学 2. BB学部 3. 教授	0000	100000	25年度請求額
3	なし	研究分担者 Co-I(s)	(研究者番号) 62345678 (Researcher Number) (フリガナ) シロウ サブロー (Pronunciation in katakana) (漢字等) 分担 三郎 (Kanji etc)	1. CCC大学 2. CC学部 3. 准教授	0000	0	25年度請求額
所要見込額 合計 Total Estimated Required Amount						1,200,000 円	

25年度所要見込額
(24年度未使用額 + 25年度請求額)

研究者ごとの2025年度の請求額を入力してください。(円単位)

他機関の分担者へは本欄に入力した金額を2025年度分の分担金として配分(送金)することになります。

「リスト規制対象貨物の輸出又は技術提供予定の有無」を登録してください。一時保存をクリックして研究分担者へ登録するよう依頼してください。

研究者ごとの2024年度の未使用見込額と2025年度の請求額を合算した額(所要額)を入力してください。

※次ページに続く

研究代表者と研究分担者の合計額が前ページで入力した①「2025年度所要見込額」及び②「2025年度請求額」と一致しているかご確認ください。

請求額 合計	1,100,000 円
Total Invoiced Amount	1,100,000 円
補助事業者合計	3 名
Total Members of the Funded Project	3 名
直接経費 (研究者別内訳) 所要額 合計	1,200,000 円
Total Required Amount of Direct Expenses (by Researcher)	1,200,000 円
直接経費 (研究者別内訳) 請求額 合計	1,100,000 円
Total Invoiced Amount of Direct Expenses (by Researcher)	1,100,000 円

再計算
Recalculation

一時保存をして進む
Save Temporarily and Go to Next

一つ前に戻る
Go Back to Previous Step

一時保存
Save Temporarily

保存せずに戻る
Go Back Without Save

ログアウト

入力項目		
項目名	必須	内容
研究代表者 リスト規制対象貨物の輸出又は 技術提供予定の有無	☐	リスト規制対象貨物の輸出又は技術提供予定がある場合は、「あり」のラジオボタンを選択します。ない場合は、「なし」のラジオボタンを選択します。 ※安全保障貿易管理対象外の課題の場合は表示されません。
当該年度の役割分担等	☐	研究代表者の当該年度の役割分担等を入力します。
当該年度の直接経費の所要額	☐	研究代表者の当該年度の直接経費の所要額を入力します。
当該年度の直接経費の請求額	☐	研究代表者の当該年度の直接経費の請求額を入力します。
研究分担者 当該年度の役割分担	☐	研究分担者の当該年度の役割分担等を入力します。
当該年度の直接経費の所要額	☐	研究分担者の当該年度の直接経費の所要額を入力します。
当該年度の直接経費の請求額	☐	研究分担者の当該年度の直接経費の請求額を入力します。

その他のボタン	
[検索]	入力された研究者番号を「研究者検索結果」画面に表示します。
[再計算]	当該年度の直接経費の所要額、当該年度の直接経費の請求額の合計をそれぞれの欄に表示します。
[一つ前に戻る]	一つ前の画面に戻ります。
[一時保存]	入力した支払請求情報を保存して、一時的に作業を中断します。再開するには、「2.7.3 再開」を参照してください。
[保存せずに戻る]	入力した支払請求情報を保存せずに、「課題管理 (学術研究助成基金助成金)」画面に戻ります。

ご注意

- ※ 研究種目が「若手研究」「研究活動スタート支援」「特別研究員奨励費」の場合、研究分担者が存在しないため、組織情報は研究代表者のみ表示されます。

分担者

研究分担者の「安全保障貿易管理情報」登録 (電子申請システム) ①

研究代表者・分担者全員が安全保障貿易管理情報（リスト規制対象貨物の輸出又は技術提供予定の有無）を登録していない場合、代表者が交付申請書・支払請求書を送信できませんので、必ず登録してください。

操作手順

- ① 申請者向けメニューで、「分担金の確認、安全保障貿易登録は以下から行ってください」の下部にある「研究分担者の処理を行う」ボタンをクリック

JSPS
科研費電子申請システム

ヘルプ ログアウト

申請者向けメニュー

申請者向けメニュー

〇〇大学 〇〇研究科 切替 Exchange

課題番号	区分	研究種目	研究課題名	状況
24990010	補助金	20XX年度 基盤研究(A)	▽▽の□□□□□に関する研究	所属研究機関処理中
24990010	補助金	20XX年度 基盤研究(A)	▽▽の□□□□□に関する研究	辞退
24990010	補助金	20XX年度 基盤研究(A)	▽▽の□□□□□に関する研究	留保
24990010	補助金	20XX年度 基盤研究(A)	▽▽の□□□□□に関する研究	★交付申請情報入力
24990010	補助金	20XX年度 基盤研究(A)	▽▽の□□□□□に関する研究	課題状況の確認

研究分担者の承諾・不承諾処理は、以下から行ってください。

研究分担者の処理を行う
Give a Consent to
Become a Co-Investigator

現在XX件処理待ちです。

分担金の確認、安全保障貿易登録は以下から行ってください。

① 研究分担者の処理を行う
Give a Consent to
Become a Co-Investigator

研究分担者の「安全保障貿易管理情報」登録 (電子申請システム) ②

- ② 続いて表示される「分担金・安全保障貿易情報一覧」画面で、
「リスト規制対象貨物の輸出又は技術提供予定の有無」欄から「登録」をクリック

種別	年度	課題番号	研究課題	研究代表者氏名	所属研究機関名・部署名・職名	研究課題名	依頼先機関名・部署名	リスト規制対象貨物の輸出又は技術提供予定の有無	分担金受領額
交付申請	2023年度	21110001	20XX年度 基礎研究(A)	代表 二郎	XX大学・XXX学部・教授	〇〇〇の研究	XXX大学・XXX学部	登録	

※補助金及び基金（新規）課題は、システム上で内定者情報が通知されると、分担者の画面に当該課題が表示されるようになります。
※基金（継続）課題は、代表者が支払請求書を作成して一時保存しないと、分担者の画面には当該課題が表示されません。

- ③ 「安全保障貿易情報登録」画面が表示されるので、「リスト規制対象貨物の輸出又は技術提供予定の有無」欄の「あり」または「なし」を選択（必須）し、「OK」をクリック。

安全保障貿易情報登録

以下の研究課題の安全保障貿易情報を登録します。

所属機関名: 教授

研究課題名: XXXXXの研究

リスト規制対象貨物の輸出又は技術提供予定の有無: ☒ あり ☐ なし

OK キャンセル

- ④ 手順③の登録が完了すると、手順②の画面が以下のように表示されるようになります。
一度登録した内容を変更したい場合は「修正」をクリックしてください。（③の画面に進みます）

種別	年度	課題番号	研究課題	研究代表者氏名	所属研究機関名・部署名・職名	研究課題名	依頼先機関名・部署名	リスト規制対象貨物の輸出又は技術提供予定の有無	分担金受領額
交付申請	2023年度	21110001	20XX年度 基礎研究(A)	代表 二郎	XX大学・XXX学部・教授	〇〇〇の研究	XXX大学・XXX学部	あり 修正	

- ※ 支払請求書に出力する研究分担者の順番を入れ替えたい場合は、「表示順」欄に「2」以降の任意の順番を指定してください。(表示順「1」は必ず研究代表者となります。)

研究組織 (研究代表者、研究分担者) Project Members List (Principal Investigator, Co-Investigator)							
表示順 Order of Appearance	リスト掲載対象 貨物の輸出又は 技術提供予定の 有無 Whether the researcher plans to export "List Rules" cargo or provide "List Rules" technology	区分 Distinction	研究者番号 氏名 Researcher Number Name	1.所属研究 機関 Research Institution 2.部門 Academic Unit 3.職 Position	当該年度の役割分担等 (本年度の分担事項等を具体的に記 入すること) Role, etc. in This Project for the Current Fiscal Year (Provide details on tasks to be shared, etc. for this fiscal year)	当該年度の直接経 費の所要額 (研究名別内訳) (円) Required Amount of Direct Expenses for the Current Fiscal Year (By Researcher) (Yen)	当該年度の直接経 費の請求額 (研究名別内訳) (円) Involved Amount of Direct Expenses for the Current Fiscal Year (By Researcher) (Yen)
1	* ☐ あり ☐ なし	研究代表者 Principal Investigator	(研究者番号) 12345678 (Researcher Number) (フリガナ) ダイヒョウ タロウ (Pronunciation in katakana) (漢字等) 代表 太郎 (Kanji etc)	1.AAA大学 2.AA学部 3.教授	〇〇〇〇	1000000 円	1000000 円
2	* ☐ あり ☐ なし	研究分担者 Co-I(s)	(研究者番号) 22345678 (Researcher Number) (フリガナ) ブンタン フロウ (Pronunciation in katakana) (漢字等) 分担 二郎 (Kanji etc)	1.BBB大学 2.BB学部 3.教授	〇〇〇〇	200000 円	100000 円
3	* ☐ あり ☐ なし	研究分担者 Co-I(s)	(研究者番号) 62345678 (Researcher Number) (フリガナ) ブンタン サブロウ (Pronunciation in katakana) (漢字等) 分担 三郎 (Kanji etc)	1.CCC大学 2.CC学部 3.准教授	〇〇〇〇	0 円	0 円

- ※ 研究種目が「外国人特別研究員奨励費」の場合、組織情報は研究代表者と研究分担者1名のみ表示されます。また、研究分担者の「表示順」欄、「当該年度の役割分担等」欄、「当該年度の直接経費の所要額」欄及び「当該年度の請求額」欄は入力不可となります。

研究組織 (研究代表者、研究分担者) Project Members List (Principal Investigator, Co-Investigator)							
表示順 Order of Appearance	リスト掲載対象 貨物の輸出又は 技術提供予定の 有無 Whether the researcher plans to export "List Rules" cargo or provide "List Rules" technology	区分 Distinction	研究者番号 氏名 Researcher Number Name	1.所属研究 機関 Research Institution 2.部門 Academic Unit 3.職 Position	当該年度の役割分担等 (本年度の分担事項等を具体的に記 入すること) Role, etc. in This Project for the Current Fiscal Year (Provide details on tasks to be shared, etc. for this fiscal year)	当該年度の直接経 費の所要額 (研究名別内訳) (円) Required Amount of Direct Expenses for the Current Fiscal Year (By Researcher) (Yen)	当該年度の直接経 費の請求額 (研究名別内訳) (円) Involved Amount of Direct Expenses for the Current Fiscal Year (By Researcher) (Yen)
1	* ☐ あり ☐ なし	研究代表者 Principal Investigator	(研究者番号) 12345678 (Researcher Number) (フリガナ) ダイヒョウ タロウ (Pronunciation in katakana) (漢字等) 代表 太郎 (Kanji etc)	1.AAA大学 2.AA学部 3.教授	〇〇〇〇	1000000 円	1000000 円
2	* ☐ あり ☐ なし	研究分担者 Co-I(s)	(研究者番号) (Researcher Number) (フリガナ) ジャクソン ボブ (Pronunciation in katakana) (漢字等) Jackson Bob (Kanji etc)	1.AAA大学 2.AA学部 3.外国人特別 研究員			

- ⑨ 「変更後の交付（予定）額及び研究実施計画の入力」画面が表示されます。入力項目に入力し、[一時保存をして進む] をクリックします。2 行以上、主要な物品を登録する場合は、[追加] をクリックして入力欄を表示し、入力します。使用しない物品欄は [削除] をクリックして入力欄を削除してください。

JSPS
科研費電子申請システム

経費負担の経費 → 交付金申請書作成 (請求情報の入力) → 交付金申請書作成 (経費負担の経費) → 変更後の交付 (予定) 額及び研究実施計画の入力 → 研究実施計画の入力 → 研究実施計画の入力 (研究費) → 研究実施計画の入力 (研究費) → 研究実施計画の入力 (研究費)

ヘルプ

ログアウト

変更後の交付（予定）額及び研究実施計画の入力

Entry of Grant Money (to Be Delivered) and Research Implementation Plan after the Change

<注意事項>

- 当初の交付予定額と変更する場合のみ、該当項目を入力してください。
なお、以下の項目は必須の入力項目です。
- 入力した内容に誤りがないかを確認して、[一時保存をして次へ進む] ボタンをクリックしてください。
- [一時保存] ボタンをクリックすると、これまで入力した内容は保存されます。

< Note >

- Fill out the relevant fields only if you change the initial grant money to be delivered.
Field marked in asterisk (*) is mandatory.
- Confirm that there is no error in the entered content and click [Save Temporarily and Go to Next].
- Click [Save Temporarily] to save the entered content.

再計算
Recalculation

【変更後の交付（予定）額】
[Grant Money (to Be Delivered) after the Change]

※年度ごとに変更後の交付（予定）額を入力してください。
※最終年度は交付（予定）額を0円として請求を行っても、研究期間中は短縮で事業が行われるので注意してください。

*Enter the grant money (to be delivered) in each fiscal year after the change.
*Please note that you cannot shorten the research period even if you request the grant money (to be delivered) in the final fiscal year to be 0 yen.

	交付申請書等に記載の額 (円) Amount in the Form of the Formal Application for Grant Delivery, etc. (Yen)	変更後の交付 (予定) 額 (円) Grant Money (to Be Delivered) after the Change (Yen)
	直接経費 Direct Costs	直接経費 Direct Costs
2011年度 Fiscal Year 2011	2,200,000	2,200,000
2012年度 Fiscal Year 2012	1,200,000	1,500,000
2013年度 Fiscal Year 20XX	1,100,000	* 800,000
2014年度 Fiscal Year 20XX	500,000	* 500,000
合計 Total	5,000,000	5,000,000

【前倒し支払請求】
[Request for Front-loaded Payment]

※「前倒し支払請求の必要性、前倒しを求める背景」及び「後年度の交付予定額を短縮しても研究目的を達成できる理由」を入力してください。
*Enter "Necessity of Request for Front-loaded Payment and Background for the Request" and "Reason Why You Can Achieve the Purpose of the Research Even If the Grant Money to Be Delivered for Subsequent Year(s) Is Reduced."

前倒し支払請求の必要性、前倒しを求める背景 Necessity of Request for Front-loaded Payment and Background for the Request	最大380文字、改行は2回まで入力可。（ただし、一時保存の際は800文字まで入力できます。） You can enter up to 380 characters, with up to five line feeds. You can temporarily save up to 800 characters. 入力文字数: 12文字
後年度の交付予定額を短縮しても研究目的を達成できる理由 Reason Why You Can Achieve the Purpose of the Research Even If the Grant Money to Be Delivered for Subsequent Year(s) Is Reduced	最大380文字、改行は2回まで入力可。（ただし、一時保存の際は800文字まで入力できます。） You can enter up to 380 characters, with up to five line feeds. You can temporarily save up to 800 characters. 入力文字数: 12文字

一時保存
Save Temporarily

【本年度以降の研究実施計画】
[Research Implementation Plan for This Fiscal Year and Beyond]

※本年度以降の年度毎の研究実施計画を年度単位で入力してください。

※次ページに続く

本年度以降の研究実施計画
Research
Implementation Plan
for This Fiscal Year and
Beyond

最大1200文字、改行は5回まで入力可。(ただし、一時保存の際は2000文字まで入力できます。)
You can enter up to 1200 characters, with up to five line feeds. You can temporarily save up to 2000 characters.

入力文字数: 12文字

**「請求情報の入力」
当初交付予定額から
のみ表示されます。**

**【新たに購入する予定の主要な物品の内訳】
【Breakdown of Main Goods to Be Newly Purchased】**

※新たに購入することになった、1品又は1種群しくは1式の価額が50万円以上の主要な物品を入力してください。
※共用設備を購入する場合は、当該補助事業で負担する額が50万円未満であっても、価額が50万円以上の場合には、当該設備について入力すること。この際、数量・単価の欄には購入する設備の数量・単価を入力し、共用設備購入の負担額の欄には、「共用設備」のチェックボックスにチェックの上、当該補助事業で負担する額を入力すること。

*Enter main goods worth 500,000 yen or more per unit, or set or suite that will be newly purchased.
*If you purchase a joint-use facility worth 500,000 yen or more, please enter the facility even if the amount allocated to cover the purchase under the funded project is less than 500,000 yen. In this case, enter the quantity and unit price of the joint-use facility for purchase in the columns of "Quantity" and "Unit Price" and check off "Joint-use Facility" and enter the amount to be covered under the funded project in the column of "Share of Cost for Purchase of Joint-use Facility."

品名 Product Name	仕様 (製造会社名・型) Specifications (Manufacturing Company Name, Model)	数量 Quantity	単価(円) Unit Price	金額(円) Amount	共用設備購入 の負担額(円) Share of Cost for Purchase of Joint-use Facility	納入予定時期 Expected Delivery Period
☒ 専用設備 Dedicated facility	ワークステーション LVB 2007-TK/RN	1	1500000	1,500,000	☒ 共用設備 Joint-use facility 500000	(西暦) 2012 年 6 月
☐ 共用設備 Joint-use facility					☐ 共用設備 Joint-use facility	(西暦) 年 月

入力項目		
項目名	必須	内容
変更後の交付（予定）額	○	変更後の交付（予定）額を入力します。 ※補助事業期間に応じた入力欄が自動的に設けられます。
前倒し支払請求の必要性、前倒しを求める背景	△	前倒し支払請求を行う場合、前倒し支払請求の必要性、前倒しを求める背景を入力します。 ※前倒し支払請求の場合、必須項目。
後年度の交付予定額を減額しても研究目的を達成できる理由	△	前倒し支払請求を行う場合、後年度の交付予定額を減額しても研究目的を達成できる理由を入力します。 ※前倒し支払請求の場合、必須項目。
本年度以降の研究実施計画	○	本年度以降の研究実施計画を入力します。
品名		品名を入力します。
仕様（製造会社名・型）		仕様（製造会社名・型）を入力します。
数量		数量を入力します。
単価		単価（円）を入力します。単価を入力します。
共用設備購入の負担額 共用設備		共用設備購入の負担額を入力する場合にチェックします。

入力項目		
共用設備購入の負担額		共用設備購入の負担額を入力します。
納入予定時期	年	リストボックスから納入予定時期の年を選択します。
	月	リストボックスから納入予定時期の月を選択します。

その他のボタン	
[再計算]	変更後の交付(予定)額の合計を表示します。
[追加]	物品の入力枠を1つ追加します。
[削除]	物品の入力枠を1つ削除します。
[一つ前に戻る]	一つ前の画面に戻ります。
[一時保存]	入力した支払請求情報を保存して、一時的に作業を中断します。再開するには、「2.7.3 再開」を参照してください。
[保存せずに戻る]	入力した支払請求情報を保存せずに、「課題管理(学術研究助成基金助成金)」画面に戻ります。

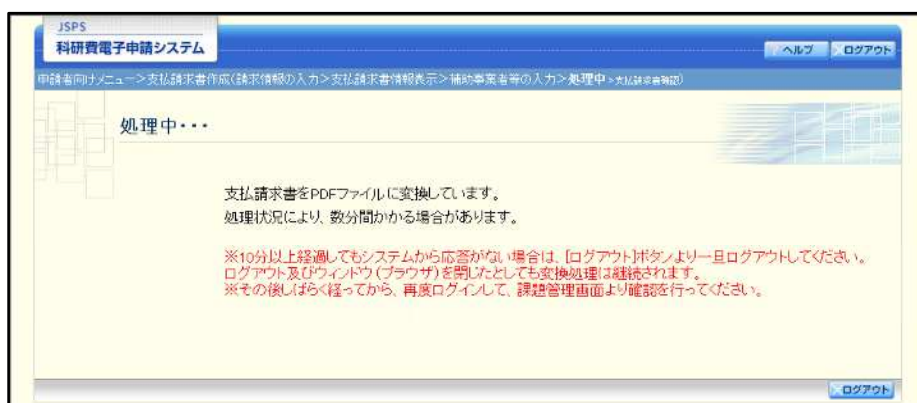
ご注意

- ※ この画面は、請求情報の入力画面で日本学術振興会に提出済みの計画と異なる金額を請求した場合のみ表示されます。
それ以外の場合は表示されず、次の処理中画面が表示されます。
- ※ 前倒し支払請求ではない場合は、「前倒し支払請求の必要性、前倒しを求める背景」及び「後年度の交付予定額を減額しても研究目的を達成できる理由」の入力欄は表示されません。
- ※ 前倒し支払請求、本年度以降の研究実施計画の最大文字数について
一時保存時には前倒し支払請求は800文字まで、本年度以降の研究実施計画は2000文字まで保存することができます。
[一時保存をして進む]をクリックする時には、前倒し支払請求は380文字(改行は2回まで入力可能)、本年度以降の研究実施計画は1200文字(改行は5回まで入力可能)が上限となっていますので、それ以内の文字数に修正してから、[一時保存をして進む]をクリックしてください。
- ※ 「変更後の交付(予定)額及び研究実施計画の入力」画面において「前倒し支払請求」欄、「本年度以降の研究実施計画」欄の入力文字数がカウントされますので、入力の目安としてください。
- ※ 改行は支払請求書PDFに反映されます。
- ※ 主要な物品の内訳の「共用設備負担額」について
購入対象の設備を共用設備として取り扱う場合には、共用設備欄にチェックを付け、負担額を入力してください。

- ※ 「(F-16) 間接経費交付決定額変更申請書」を提出している場合、「間接経費」欄が表示されます。変更後の交付(予定)額の間接経費を入力してください。

	交付申請書等に記載の額 (円) Amount in the Form of the Formal Application for Grant Delivery, etc. (Yen)		変更後の交付(予定)額(円) Grant Money (to Be Delivered) after the Change (Yen)	
	直接経費 Direct Costs	間接経費 Indirect Costs	直接経費 Direct Costs	間接経費 Indirect Costs
2011年度 Fiscal Year 2011	2,200,000	630,000	2,200,000	630,000
2012年度 Fiscal Year 2012	1,200,000	330,000	1,100,000	300,000
2013年度 Fiscal Year 20XX	1,100,000	300,000	1,000,000	270,000
2014年度 Fiscal Year 20XX	500,000	120,000	400,000	100,000
合計 Total	5,000,000	1,380,000	5,000,000	1,380,000

- ⑩ エラーがない場合、支払請求書を PDF ファイルに変換します。



(処理中メッセージが表示されます。)

ご注意

- ※ 変換処理は、処理状況により数分かかる場合があります。
- ※ 10 分以上経過してもシステムから応答がない場合は、[ログアウト] ボタンをクリックし、一旦ログアウトしてください。ログアウト及びウィンドウ(ブラウザ)を閉じてても変換処理は継続されます。
- ※ しばらく経ってから再度ログインし、「申請者向けメニュー」画面の「状況」欄の「課題状況の確認」をクリックして、「課題管理(学術研究助成基金助成金)」画面より続きの作業を進めることができます。
- ※ 詳細な手順については、「2.7 処理状況確認・支払請求情報作成再開」をご参照ください。

- ⑪ 「支払請求書確認」画面が表示されます。[支払請求書の確認] をクリックして PDF ファイルに変換された支払請求書の内容に不備がないか確認します。



ご注意

- ※ 支払請求書は PDF ファイル形式で保存されています。
PDF ファイルの内容を確認するには、Adobe Acrobat Reader が必要です。
- ※ ファイルのダウンロード方法は、「2.1 ファイルのダウンロード手順」を参照してください。
- ※ この段階でダウンロードした『支払請求書』には、「提出確認用」という透かし文字が入っており、内容の確認をするための書類となります。

その他のボタン	
【確認完了・送信】	支払請求書の確認を完了し、送信を行うために、「支払請求書送信確認」画面を表示します。
【修正】	支払請求情報の修正を行うために、「請求情報の入力」画面を表示します。
【削除】	支払請求情報の削除を行うために、「支払請求情報削除確認」画面を表示します。
【課題管理に戻る (後で確認する)】	支払請求書の確認・提出をせずに、「課題管理 (学術研究助成基金助成金)」画面に戻ります (入力された情報は保存されます)。「課題管理 (学術研究助成基金助成金)」画面で、該年度の「支払請求書」欄の「確認」をクリックすることで再度、確認・提出をすることができます。

- ⑫ 支払請求書の内容が表示されます。(PDF ファイル)

- ⑬ PDF ファイルの内容に不備がなければ「支払請求書確認」画面で、[確認完了・送信] をクリックします。

支払請求書確認

支払請求書は研究者による事前確認用のPDFファイルに変換されました。

(1) [支払請求書の確認]ボタンをクリックしてPDFファイルをダウンロードし、内容を確認してください。

- ここでダウンロードできるPDFファイルは研究者による事前確認用です。
- ※「提出確認用」という透かし文字は「確認完了・送信」後、削除されます。

[支払請求書の確認]

(2) 確認したPDFファイルの内容に不備がなければ「確認完了・送信」ボタンをクリックしてください。

- [確認完了・送信]ボタンをクリックすると、支払請求書の入力情報は所属研究機関担当者に送信されます。
- 入力した内容に不備があった場合には、[修正]ボタンから修正してください。
- 作成した支払請求書情報を取消して、はじめからあらためて作成する場合は、[削除]ボタンから削除してください。

[確認完了・送信] [修正] [削除]

<注意事項>

- 記入内容の確認を行い、[確認完了・送信]ボタンをクリックしないと所属研究機関担当者が承認できません。
- PDFファイルの内容を確認するには、Adobe Readerが必要です。まだインストールしていない方は下のボタンをクリックしてください。

課題管理に戻る(後で確認する)

「確認完了・送信」ボタンをクリックすると、研究機関（研究推進課）へデータが送られます。

日本学術振興会へは研究推進課で内容を確認した後、研究推進課より送信します。

ご注意

- ※ ダウンロードした支払請求書の PDF ファイルの内容に不備があった場合は、[修正]をクリックして「請求情報の入力」画面に戻り、再度支払請求情報の入力をするか、[削除]をクリックして作成中の支払請求情報を削除します。
- ※ [確認完了・送信] をクリックしないと作成された支払請求書を所属研究機関担当者（または部局担当者）が確認することができませんので、必ず [確認完了・送信] をクリックし提出を行ってください。
- ※ 安全保障貿易管理情報（リスト規制対象貨物の輸出又は技術提供予定の有無）を登録していない研究代表者または研究分担者が存在する場合、[確認完了・送信] ボタンはクリックできません。未登録の研究者は、電子申請システムでの登録が必要になりますので、研究代表者は未登録者へ登録するように依頼してください。

(2) 確認したPDFファイルの内容に不備がなければ「確認完了・送信」ボタンをクリックしてください。

- [確認完了・送信]ボタンをクリックすると、支払請求書の入力情報は所属研究機関担当者に送信されます。
- 入力した内容に不備があった場合には、[修正]ボタンから修正してください。
- 作成した支払請求書情報を取消して、はじめからあらためて作成する場合は、[削除]ボタンから削除してください。
- 研究代表者及び研究分担者全員が安全保障貿易管理情報（リスト規制対象貨物の輸出又は技術提供予定の有無）を登録していない場合、送信ができません。未登録の研究者は、電子申請システムでの登録が必要になりますので、研究代表者は未登録者へ案内に従って登録するように依頼してください。

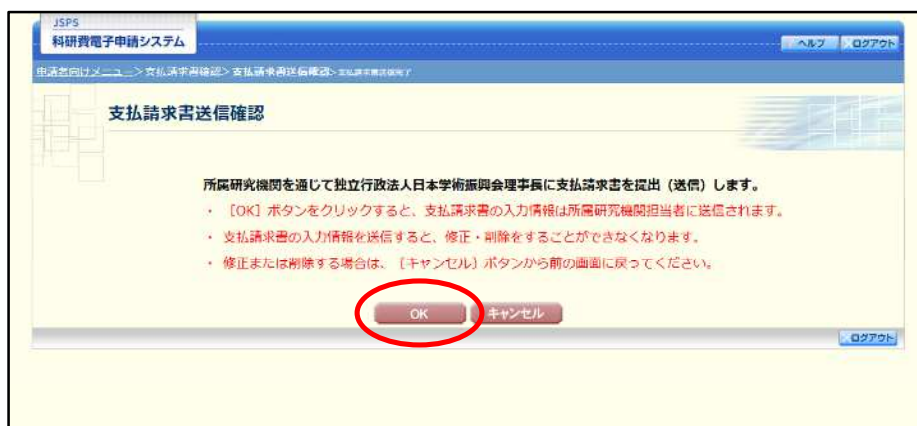
[確認完了・送信] [修正] [削除]

<注意事項>

- 記入内容の確認を行い、[確認完了・送信]ボタンをクリックしないと所属研究機関担当者が承認できません。
- PDFファイルの内容を確認するには、Adobe Readerが必要です。まだインストールしていない方は下のボタンをクリックしてインストールしてください。

課題管理に戻る(後で確認する)

- ⑭ 「支払請求書送信確認」画面で、[OK] をクリックします。



その他のボタン

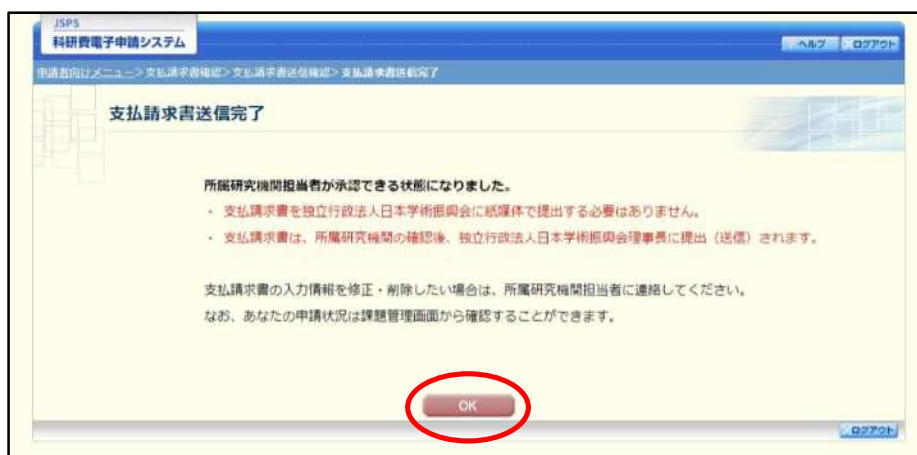
[キャンセル]

支払請求書の確認を完了せずに、「支払請求書確認」画面を表示します。

ご注意

※ 支払請求書の入力情報を送信すると、修正・削除をすることができなくなります。

- ⑮ 「支払請求書送信完了」画面で、[OK] をクリックします。



ご注意

※ 支払請求書の入力情報を修正・削除したい場合は、所属研究機関担当者(または部局担当者)に連絡してください。

- ⑩ 「課題管理 (学術研究助成基金助成金)」画面が表示されます。該当年度の「支払請求書」欄が「所属研究機関受付中」となっていれば、電子申請システム上の作業は完了です。

課題管理 (学術研究助成基金助成金)

▼変更履歴 ▼研究組織 ▼交付 (予定) 諸 ▼直接経費使用内訳

基本情報

区分	課題番号	研究種目	応募区分	所属研究機関名	研究者・職名	研究費番号	研究者氏名	課題状況	研究期間
基金	17K12345	2017年度 基盤研究(C)	一般	〇〇大学	教育学部 教授	10100001	山田 太郎	研究中	2017年度～2019年度

研究課題名: ママの〇〇〇〇〇〇に関する研究
英文: Study of XXXXXXXXX

必ず提出する書類

	交付申請書 [D-2-1]	支払請求書 [D-4-1, F-2-1] 変更交付申請書兼支払請求書 [F-2-2]	受領状況報告書 [F-6-1, F-7-1] 受領報告書 [F-6-2, F-7-2]
2017年度	学費受理 (1版) 2017年4月19日学費へ送達	学費受理 (1版) 2017年4月19日学費へ送達	提出予定
2018年度		所属研究機関受付中 (1版) 提出期限: 2018年1月1日～2018年2月28日	提出予定
2019年度		提出予定	提出予定

必要に応じ提出する書類

前倒し支払請求書 [F-3-1] 変更交付申請書兼前倒し支払請求書 [F-3-2]	直接経費使用内訳変更承認申請書 [F-4-1, F-4-2]	補助事業廃止承認申請書 [F-5-1]	研究分担者変更承認申請書 [F-9-1]	研究代表者所属研究機関変更届 [F-10-1]
作成する	作成する	処理中の(F-2-1)支払請求書があるため作成できません	作成する	

「所属研究機関受付中」と表示されているかご確認ください。
「所属研究機関受付中」と表示されている状態で修正を行う場合は研究推進課までご連絡ください。

2.6.2 一時保存

支払請求情報の入力途中で入力内容を一時保存し、作業を中断することができます。

- ① 支払請求情報の入力途中の任意の画面で、[一時保存] をクリックします。

JSPS 科研費電子申請システム

申請者向けメニュー > 支払請求作成 > 請求情報入力 > 支払請求情報表示 > 補助事業者の入力 > 経費 > 支払請求情報

補助事業者等の入力 Entry of Members of the Funded Project, etc.

<注意事項>

- 研究代表者及び研究分担者全員が安全保障管理情報（リスト規制対象貨物の輸出入は技術提供予定の有無）を登録していない場合は、送信できません。未登録の研究代表者、電子申請システムでの登録が必要になりますので、研究代表者は未登録者へ案内に従って登録するように依頼してください。
- 研究代表者について、「当該年度の後割分償等」、「当該年度の直接経費の所要額」、「当該年度の直接経費の請求額」を入力してください。
なお、この項目は必須の入力項目です。
- 入力した内容に誤りがないかを確認して、「一時保存をして進む」ボタンをクリックしてください。
- 「一時保存」ボタンをクリックすると、これまで入力した内容は保存されます。
- 研究分担者を伴う場合は研究分担者情報を入力してください。
- 研究分担者を追加又は外す場合は、様式F-9-1「研究分担者変更承認申請書」を提出してください。支払請求作成時点で研究分担者の変更承認を得ていない場合には、変更前の補助事業者を入力してください。
- 研究経費の表示順を変更したい場合は、表示順を修正してください。（半角数字のみ入力可）

< Note >

- If not all the Principal Investigator and/or Co-Investigators have registered their security export control information (i.e., whether the researcher plans to export "List Rules" cargo or provide "List Rules" technology), you cannot send information. Researchers without registration need to make registration on the electronic application system; therefore, the Principal Investigator must request those who have not registered to do so according to the guidance.
- Enter "Role, etc. in This Project for the Current Fiscal Year" "Required Amount of Direct Expenses for the Current Fiscal Year" and "Invoiced Amount of Direct Expenses for the Current Fiscal Year" regarding the Principal Investigator.
Field marked in asterisk (*) is mandatory.
- Confirm that there is no error in the entered content and click [Save Temporarily and Go to Next].
- Click [Save Temporarily] to save the entered content.
- If your research project involves Co-investigator(s), please enter their information.
- If you add or remove Co-Investigator(s), please submit Form F-9-1 "Application for Approval of Change of the Co-Investigator" in the case that you have not obtained approval to change Co-Investigator(s) at the time of the preparation of the form of the request for payment, please enter members of the funded project before the change.
- Modify the order of appearance of the Project Members List to change it. (Field must be entered with one-byte numbers)

研究組織（研究代表者、研究分担者）
Project Members List (Principal Investigator, Co-Investigator)

表示順 Order of Appearance	リスト規制対象貨物の輸出入又は技術提供予定の有無 Whether the researcher plans to export "List Rules" cargo or provide "List Rules" technology	区分 Distinction	研究者番号 氏名 Researcher Number Name	1.所属研究機関 Research Institution 2.部門 Academic Unit 3.職 Position	当該年度の役割分担等 (本年の分担事項等を具体的に記入すること) Role, etc. in This Project for the Current Fiscal Year (Provide details on tasks to be shared, etc. for this fiscal year)	当該年度の直接経費の所要額 (研究者別内訳) (円) Required Amount of Direct Expenses for the Current Fiscal Year (By Researcher) (Yen)	当該年度の直接経費の請求額 (研究者別内訳) (円) Invoiced Amount of Direct Expenses for the Current Fiscal Year (By Researcher) (Yen)
1	○あり ○なし	研究代表者 Principal Investigator	(研究者番号) 12345678 (Researcher Number) (フリガナ) ダイシウ タロウ (Pronunciation in katakana) (漢字等) 代矢 太郎 (Kanji etc)	1.AAA大学 2.AA学部 3.教授	〇〇〇〇	1000000 円	1000000 円
2	あり	研究分担者 Co-1(s)	(研究者番号) 22345678 (Researcher Number) (フリガナ) プンタン ジロウ (Pronunciation in katakana) (漢字等) 分田 二郎 (Kanji etc)	1.BBB大学 2.BB学部 3.教授	〇〇〇〇	200000 円	100000 円
3	なし	研究分担者 Co-1(s)	(研究者番号) 62345678 (Researcher Number) (フリガナ) プンタン サブロウ (Pronunciation in katakana) (漢字等) 分田 三郎 (Kanji etc)	1.CCC大学 2.CC学部 3.准教授	〇〇〇〇	0 円	0 円

所要見込額 合計
Total Estimated Required Amount 1,200,000 円

請求額 合計
Total Invoiced Amount 1,100,000 円

補助事業者合計
Total Members of the Funded Project 3 名

直接経費（研究者別内訳）所要額 合計
Total Required Amount of Direct Expenses (by Researcher) 1,200,000 円

直接経費（研究者別内訳）請求額 合計
Total Invoiced Amount of Direct Expenses (by Researcher) 1,100,000 円

再計算
Recalculation

一時保存をして進む
Save Temporarily and Go to Next

一つ前に戻る
Go Back to Previous Step

一時保存
Save Temporarily

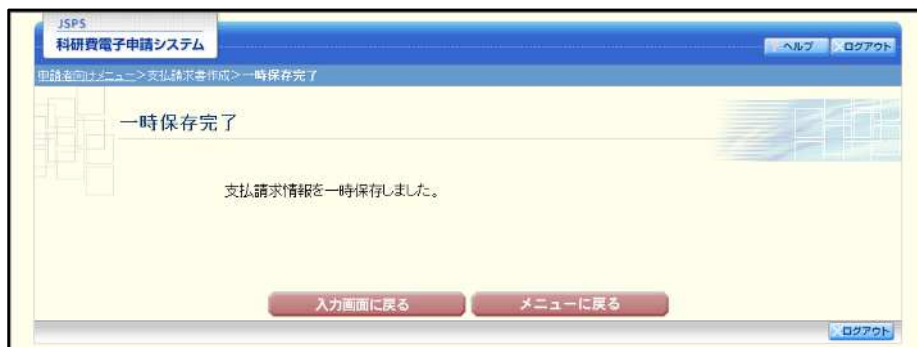
保存せずに戻る
Go Back Without Save

ログアウト

ご注意

※ エラーがあると保存できないことがあります。その場合は、エラーの発生している項目を修正して保存してください。

② 「一時保存完了」画面が表示されます。



その他のボタン	
【入力画面に戻る】	【一時保存】をクリックした画面に戻ります。
【メニューに戻る】	「申請者向けメニュー」画面に戻ります。

ご注意

※ 一時保存したデータは、「課題管理 (学術研究助成基金助成金)」画面から「再開」を選択して、作業を続けることができます。(「2.7.3 再開」を参照してください。)

2.6.3 修正（所属研究機関への送信前）

作成した支払請求書を修正するには、以下の手順に従います。

- ① 「支払請求書確認」画面で、[修正] をクリックします。



- ② 「請求情報の入力」画面が表示されます。「請求情報の入力」画面以降の操作の詳細は「2.6.1 支払請求情報の入力」を参照してください。

JSPS 科研費電子申請システム

生活者向けメニュー > 支払請求書作成 (請求情報の入力) > 支払請求書作成後の画面 > 学術研究助成基金助成金の入力 > 請求 > 支払請求書の入力

請求情報の入力 Entry of Invoice Information

<注意事項>

- 登録されている研究代表者の部署、職及び氏名に誤りがないかを確認してください。
なお*のついた項目は必須の入力項目です。
- 表示された研究代表者の情報が異なる場合は所属機関に依頼し、e-Radで情報を修正してください。その修正が反映されます。
- 入力中に、一時保存、ボタン操作をせずに、セッションタイムアウトにより、入力した情報が保存されない場合があります。随時【一時保存】ボタンをクリックして情報を保存して下さい。もし、セッションタイムアウトのエラーメッセージが出た場合は、「電子申請のご案内」ページの「よくあるご質問」をご参照下さい。
- 複数ウィンドウ (複数タブ) を開いて利用すると、システムが正常に動作しない場合があります。複数ウィンドウでのご利用は控えてください。
- 入力した内容に誤りがないかを確認して、【一時保存をして進む】ボタンをクリックしてください。
- 【一時保存】ボタンをクリックすると、これまで入力した内容は保存されます。

< Note >

- Confirm that there is no error in the academic unit (School, Faculty, etc.), position, name, and research project name of the registered Principal Investigator.
- Field marked with asterisk (*) is mandatory.
- If the displayed information on the Principal Investigator contains any error, please request the affiliated institution to correct the information via e-Rad. Then the correction will be reflected.
- If the system remains idle for a certain period of time, a session time out may clear any information entered. Click [Save Temporarily] periodically to store changes. In such instance, please read the frequently asked questions on the electronic application system information page.
- The system may experience problems when multiple windows or tabs are opened. Please avoid an access from multiple windows or tabs.
- Confirm that there is no error in the entered content and click [Save Temporarily and Go to Next].
- Click [Save Temporarily] to save the entered content.

科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金) 支払請求書
Form of the Request for Payment of Grants-in-Aid for Scientific Research-
KAKENHI-(Multi-year Fund)

機関番号 Institution Number	12345
所属研究機関 Research Institution	〇〇大学
部署 Academic Unit (School, Faculty, etc.)	△△部
職 Position	その他
研究代表者氏名 Name of Principal Investigator	交付 太郎

	直接経費 (F) Direct Costs	間接経費 (G) Indirect Costs	Total
2012年度所要見込額 (A+B+C) Estimated Required Amount for FY2012 (A+B+C)	1,300,000	-	-
2012年度変更交付申請額 (C)	200,000	-	-
2011年度未使用見込額 (A) Estimated Unused Amount for FY2011 (A)	100,000	-	-
2012年度請求額 (B=a+b) Invoiced Amount for Fiscal Year 20XX (B=a+b)	1,000,000	300,000	1,300,000
うち前期分 (4月~9月) 請求額 (a) Invoiced Amount in the First Half (Apr-Sep)	1,000,000	300,000	1,300,000
うち後期分 (10月~3月) 請求額 (b) Invoiced Amount in the Second Half (Oct-Mar)	0	0	0

一時保存をして進む
Save Temporarily and Go to Next

一時保存
Save Temporarily

保存せずに戻る
Go Back Without Save

ご注意

- ※ 修正後は、作成された支払請求書の PDF ファイルを確認して [確認完了・送信] をクリックしてください。

2.6.4 削除(所属研究機関への送信前)

作成した支払請求書を削除するには、以下の手順に従います。

- ① 「支払請求書確認」画面で、[削除] をクリックします。



- ② 「支払請求情報削除確認」画面が表示されます。[削除] をクリックし、支払請求データを削除します。



ご注意

- ※ 削除された支払請求情報は、修正・確認ができなくなります。
再度申請を行う場合は、「課題管理(学術研究助成基金助成金)」画面から[入力]を選択して、新規で支払請求情報を作成してください。

その他のボタン	
[ダウンロード(支払請求書確認)]	支払請求書のPDFファイルをダウンロードします。 ファイルのダウンロード方法は「2.1 ファイルのダウンロード手順」を参照してください。

その他のボタン	
[キャンセル]	支払請求データを削除せずに、「課題管理 (学術研究助成基金助成金)」画面を表示します。

- ③ 「支払請求情報削除完了」画面が表示されます。[OK] をクリックします。



- ④ 「課題管理 (学術研究助成基金助成金)」画面が表示されます。「支払請求書」欄が「提出予定」となっていることを確認してください。

区分	課題番号	研究種別	応募区分	所属研究機関名	研究者・職名	研究費番号	研究代表者名	進捗状況	研究期間
基金	17K12345	2017年度 基盤研究(C)	一般	〇〇大学	教育学部 教授 修正	10100001	交付 太郎 コウフ タロウ	研究中	2017年度～2019年度

研究課題名	和文	英文
	マダの〇〇〇〇〇に關する研究	Study of XXXXXXXXX

年度	交付申請書 [D-2-1]	支払請求書 [D-4-1, F-2-1] 変更交付申請書兼支払請求書 [F-2-2]	受領状況報告書 [F-6-1, F-7-1] 受領報告書 [F-6-2, F-7-2]
2017年度	学術受理 (1版) 2017年4月19日学徳へ送達	学術受理 (1版) 2017年4月19日学徳へ送達	提出予定
2018年度		提出予定 入力	提出予定
2019年度		提出予定	提出予定

前年度支払請求書 [F-3-1]	直轄経費使用内訳変更承認申請書 [F-4-1, F-4-2]	補助事業廃止承認申請書 [F-5-1]	研究分担者変更承認申請書 [F-9-1]	研究代表者所属研究機関変更届 [F-10-1]
作成する	作成する	作成する	作成する	
研究中断届 [F-13-1]	研究中断後の休職、育児休業の取得又は海外における研究滞在等に伴う補助事業継続延長承認申請書 [F-13-2]	海外における研究滞在等による研究中断承認申請書 [F-13-4]	補助事業期間延長承認申請書 [F-14]	補助事業期間延長承認申請書 [F-14-CV]
作成する	作成する	作成する	最終年度のみ作成できます。	
変更交付申請書 [D-2-2] 支払請求書 [D-4-1]	その他の様式	-	-	-
	作成する			

■「必要に応じ提出する書類」について、作成してから日本学術振興会に提出されたいまま一定期間が経過すると、自動的に削除されることがあります。

2.7. 処理状況確認・支払請求情報作成再開

一時保存して中断していた支払請求書の作成を再開、または一旦作成を完了した支払請求書を修正することができます。

2.7.1 処理状況確認

- ① 「申請者向けメニュー」画面で、「状況」欄の「課題状況の確認」をクリックします。



その他のボタン	
【ダウンロード（支払請求書）】	支払請求書のPDF ファイルをダウンロードします。 ファイルのダウンロード方法は「2.1 ファイルのダウンロード手順」を参照してください。
【再開】	一時保存した支払請求書の作成を再開するために、「請求情報の入力」画面を表示します。
【修正】	一旦作成を完了した支払請求書の修正を行うために、「請求情報の入力」画面を表示します。
【確認】	支払請求書を確認するために、「支払請求書確認」画面を表示します。
【削除】	作成中の支払請求書を削除するために「支払請求情報削除確認」画面を表示します。
【入力】	支払請求書を新規に作成するために、「請求情報の入力」画面を表示します。
【メニューに戻る】	「申請者向けメニュー」画面を表示します。

2.7.2 支払請求書 PDF ファイルのダウンロード

支払請求書の内容を確認するには、以下の手順に従います。

- ① 「課題管理 (学術研究助成基金助成金)」画面で、該当年度の「支払請求書」欄の「ダウンロード」をクリックします。

The screenshot shows the '課題管理 (学術研究助成基金助成金)' screen. The '支払請求書' (Payment Request) column for the 2018 fiscal year is highlighted with a red circle around the 'ダウンロード' (Download) button.

区分	課題番号	研究種目	応募区分	所属研究機関名	部署名・職名	研究者番号	研究代表者名 漢字 フリガナ	課題状況	研究期間
普全	17K12345	2017年度 基礎研究(C)	一般	〇〇大学	教育学部 教授	10100001	文付太郎 コタツタロウ	研究中	2017年度～2019年度

研究課題名	和文	英文
	〇〇の〇〇〇〇〇に関する研究	Study of 〇〇〇〇〇〇〇〇〇

必須提出書類	交付申請書 [D-2-1]	支払請求書 [D-4-1, F-2-1] 変更交付申請書兼支払請求書 [F-2-2]	実施状況報告書 [F-6-1, F-7-1] 実績報告書 [F-6-2, F-7-2]
2017年度	学術受理 (1版) 2017年4月19日学術へ送信 	学術受理 (1版) 2017年4月19日学術へ送信 	提出予定
2018年度		申請者未確認 (0版) 提出期前: 2018年2月1日～2018年2月28日	提出予定
2019年度		提出予定	提出予定

必要に応じ提出書類	前編、支払請求書 [F-3-1] 変更交付申請書兼前編、支払請求書 [F-3-2]	直接経費使用内訳変更承認申請書 [F-4-1, F-4-2]	補助事業廃止承認申請書 [F-5-1]	研究分担者変更承認申請書 [F-9-1]	研究代表者所属研究機関変更届 [F-10-1]
			処理中の(F-2-1)支払請求書が		

ご注意

※ ファイルのダウンロード方法は「2.1 ファイルのダウンロード手順」を参照してください。

2.7.3 再開

一時保存した支払請求情報の作成を再開するには、以下の手順に従います。

- ① 「課題管理(学術研究助成基金助成金)」画面で、該当年度の「支払請求書」欄の「再開」をクリックします。

課題管理(学術研究助成基金助成金)

▼変更履歴等 ▼研究組織 ▼交付(予定)額 ▼直接経費使用内訳

基本情報

区分	課題番号	研究種目	応募区分	所属研究機関名	部署名・職名	研究者番号	研究代表者名 漢字 フリガナ	課題状況	研究期間
基金	17K12345	2017年度 基盤研究(C)	一般	〇〇大学	教育学部 教授 ✱ 修正	10100001	交付太郎 コウタロウ	研究中	2017年度～2019年度

研究課題名
和文: ママの〇〇〇〇〇〇に関する研究
英文: Study of XXXXX

必ず提出する書類

	交付申請書 [D-2-1]	支払請求書 [D-4-1, F-2-1] 変更交付申請書兼支払請求書 [F-2-2]	定額状況報告書 [F-6-1, F-7-1] 実績報告書 [F-6-2, F-7-2]
2017年度	学振受理(1版) 2017年4月19日学振へ送信 送信	学振受理(1版) 2017年4月19日学振へ送信 送信	提出予定
2018年度		学振受理(OR版) 1版 提出期間: 2018年2月1日～2018年2月28日 再開	提出予定
2019年度		提出予定	提出予定

必要に応じ提出する書類

前年度支払請求書 [F-3-1] 変更交付申請書兼前年度支払請求書 [F-3-2]	直接経費使用内訳変更承認申請書 [F-4]	補助事業廃止承認申請書 [F-5-1]	研究分担者変更承認申請書 [F-9-1]	研究代表者所属研究機関変更届 [F-10-1]
✱ 作成する	✱ 作成する	処理中の(F-2-1)支払請求書があるため作成できません。	✱ 作成する	

② 「請求情報の入力」画面が表示され、中断した作成処理を続行します。

JSPS
科研費電子申請システム

ヘルプ ロガアウト

生涯志向メニュー > 支払請求書作成 (請求情報の入力 > 支払請求書情報表示 > 補助金振替情報の入力 > 送付 > 支払請求書確認)

請求情報の入力
Entry of Invoice Information

<注意事項>

- 登録されている研究代表者の所属、職及び氏名に誤りがないかを確認してください。
なお*のついた項目は必須の入力項目です。
- 表示された研究代表者の情報が異なる場合は所属機関に依頼し、e-Radで情報を修正してください。その後修正が反映されます。
- 入力中に、一時的に、ボタン操作をせずにおくと、セッションタイムアウトにより、入力した情報が保存されない場合があります。随時【一時保存】ボタンをクリックして情報を保存して下さい。もし、セッションタイムアウトのエラーメッセージが出た場合は、「電子申請のご案内」ページの「よくあるご質問」をご参照下さい。
- 複数ウィンドウ(複数タブ)を開いて利用すると、システムが正常に動作しない場合があります。複数ウィンドウでのご利用は控えてください。
- 入力した内容に誤りがないかを確認して、【一時保存】ボタンをクリックして下さい。
- 【一時保存】ボタンをクリックすると、これまで入力した内容は保存されます。

< Note >

- Confirm that there is no error in the academic unit (School, Faculty, etc.), position, name, and research project name of the registered Principal Investigator.
Field marked in asterisk (*) is mandatory.
- If the displayed information on the Principal Investigator contains any error, please request the affiliated institution to correct the information via e-Rad. Then the correction will be reflected.
- If the system remains idle for a certain period of time, a session time out may clear any information entered. Click [Save Temporarily] periodically to store changes. In such instance, please read the frequently asked questions on the electronic application system information page.
- The system may experience problems when multiple windows or tabs are opened. Please avoid an access from multiple windows or tabs.
- Confirm that there is no error in the entered content and click [Save Temporarily and Go to Next].
- Click [Save Temporarily] to save the entered content.

科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金) 支払請求書
Form of the Request for Payment of Grants-in-Aid for Scientific Research-
KAKENHI-(Multi-year Fund)

機関番号 Institution Number	12345
所属研究機関 Research Institution	〇〇大学
部局 Academic Unit (School, Faculty, etc.)	△△部
職 Position	その他
研究代表者氏名 Name of Principal Investigator	交付 太郎

	直接経費 (F1) Direct Costs	間接経費 (F2) Indirect Costs	Total
2012年度所要見込額 (A+B+C) Estimated Required Amount for FY2012 (A+B+C)	1,300,000	-	-
2012年度変更交付申請額 (C)	200,000	-	-
2011年度未使用見込額 (A) Estimated Unused Amount for FY2011 (A)	100000	-	-
2012年度請求額 (B=a+b) Invoiced Amount for Fiscal Year 20XX (B=a+b)	1000000	300,000	1,300,000
うち前期分 (4月~9月) 請求額 (a) Invoiced Amount in the First Half (Apr-Sep)	1000000	300,000	1,300,000
うち後期分 (10月~3月) 請求額 (b) Invoiced Amount in the Second Half (Oct-Mar)	0	0	0

一時保存をして進む
Save Temporarily and Go to Next

一時保存
Save Temporarily

保存せずに戻る
Go Back Without Save

ご注意

- ※ 「請求情報の入力」画面以降の操作の詳細は「2.6.1 支払請求情報の入力」を参照してください。
- ※ 支払請求情報を作成後は、作成された PDF ファイルを確認して「確認完了・送信」をクリックしてください。

2.7.4 確認

「2.6.1 支払請求情報の入力」の「支払請求書確認」画面で「課題管理に戻る(後で確認する)」を選択した支払請求書の確認以降の処理を行うには以下の手順に従います。

- ① 「課題管理(学術研究助成基金助成金)」画面で、該当年度の「支払請求書」欄の「確認」をクリックします。

課題管理(学術研究助成基金助成金)

区分	課題番号	研究種目	応募区分	所属研究機関名	部署名・職名	研究者番号	研究代表者名 漢字 フリガナ	課題状況	研究期間
基金	17K12345	2017年度 学術研究助成基金(C)	一般	〇〇大学	教育学部 教授 修正	10100001	交付太郎 コウタロウ	研究中	2017年度～2019年度

研究課題名
和文: ママの〇〇〇〇〇〇に関する研究
英文: Study of XXXXXXXXXX

	交付申請書 [D-2-1]	支払請求書 [D-4-1, F-2-1] 変更交付申請書兼支払請求書 [F-2-2]	実施状況報告書 [F-6-1, F-7-1] 実績報告書 [F-6-2, F-7-2]
2017年度	学術受理(1版) 2017年4月19日学術へ送信 ダウンロード	学術受理(1版) 2017年4月19日学術へ送信 確認 修正 削除	提出予定
2018年度		提出期間: 2018年2月1日～2018年2月28日	提出予定
2019年度		提出予定	提出予定

- ② 「支払請求書確認」画面が表示されます。「支払請求書の確認」をクリックして支払請求書の内容に不備がないか確認します。

支払請求書確認

支払請求書は研究者による事前確認用のPDFファイルに変換されました。

(1) [支払請求書の確認]ボタンをクリックしてPDFファイルをダウンロードし、内容を確認してください。

- ここでダウンロードできるPDFファイルは研究者による事前確認用です。
- ※「提出確認用」という透かし文字は「確認完了・送信」後、削除されます。

支払請求書の確認

(2) 確認したPDFファイルの内容に不備がなければ「確認完了・送信」ボタンをクリックしてください。

- [確認完了・送信]ボタンをクリックすると、支払請求書の入力情報は所属研究機関担当者に送信されます。
- 入力した内容に不備があった場合には、[修正]ボタンから修正してください。
- 作成した支払請求書情報を取消して、はじめからあらためて作成する場合は、[削除]ボタンから削除してください。

確認完了・送信 修正 削除

<注意事項>

- 記入内容の確認を行い、[確認完了・送信]ボタンをクリックしないと所属研究機関担当者が承認できません。
- PDFファイルの内容を確認するには、Adobe Readerが必要で、まだインストールしていない方は下のボタンをクリックしてインストールしてください。

課題管理に戻る(後で確認する)

ご注意

- ※ ファイルのダウンロード方法は「2.1 ファイルのダウンロード手順」を参照してください。
- ※ 操作の詳細は「2.6.1 支払請求情報の入力」を参照してください。
- ※ 確認・送信が完了していない支払請求書は、所属研究機関担当者（または部局担当者）が承認（確認）をすることができません。

2.7.5 修正 (所属研究機関の却下後)

所属研究機関により却下された支払請求情報の修正をするには、以下の手順に従います。

- ① 「課題管理 (学術研究助成基金助成金)」画面で、該当年度の「支払請求書」欄の「修正」をクリックします。

The screenshot shows the '課題管理 (学術研究助成基金助成金)' screen. At the top, there are tabs for '変更履歴等', '研究組織', '交付(予定)額', and '直接経費使用内訳'. Below this is a '基本情報' section with a table of project details. The '研究課題名' is 'Study of XXXXXXXXXX'. Below that is a table of '必ず提出する書類' (Mandatory documents to submit) for each fiscal year. In the 2018 fiscal year row, the '支払請求書' column has a '修正' button circled in red. At the bottom, there is a section for '必要に応じ提出する書類' (Documents to submit as needed) with buttons for '作成する' (Create).

区分	課題番号	研究種目	応募区分	所属研究機関名	部署名・職名	研究者番号	研究代表者名 漢字 フリガナ	課題状況	研究期間
基金	17K12245	2017年度 基盤研究(C)	一般	〇〇大学	教育学部 教授 修正	10100001	交付太郎 コノエ タロウ	研究中	2017年度～2019年度

研究課題名	和文	英文
	▽▽の〇〇〇〇〇〇に関する研究	Study of XXXXXXXXXX

必ず提出する書類	交付申請書 [D-2-1]	支払請求書 [D-4-1, F-2-1] 変更交付申請書兼支払請求書 [F-2-2]	実施状況報告書 [F-6-1, F-7-1] 実績報告書 [F-6-2, F-7-2]
2017年度	学振受理 (1版) 2017年4月19日学振へ送信 ダウンロード	学振受理 (1版) 2017年4月19日学振へ送信 ダウンロード	提出予定
2018年度		学振受理 (1版) 2018年2月1日～2018年2月28日 提出期間: 2018年2月1日～2018年2月28日 修正 ダウンロード	提出予定
2019年度		提出予定	提出予定

必要に応じ提出する書類	前年度支払請求書 [F-3-1] 変更交付申請書兼前年度支払請求書 [F-3-2]	直接経費使用内訳変更承認申請書 [F-4-1, F-4-2]	補助事業廃止承認申請書 [F-5-1]	研究分担者変更承認申請書 [F-9-1]	研究代表者所属研究機関変更届 [F-10-1]
提出期間外	作成する	作成する	処理中の(F-2-1)支払請求書があるため作成できません。	作成する	

② 「請求情報の入力」画面が表示されます。

JSPS
科研費電子申請システム
ヘルプ ログアウト

生涯志向メニュー > 支払請求書作成 (請求情報の入力 > 支払請求書情報表示 > 補助金振替情報の入力 > 送付 > 支払請求書確認)

請求情報の入力
Entry of Invoice Information

<注意事項>

- 登録されている研究代表者の所属、職及び氏名に誤りがないかを確認してください。なお*のついた項目は必須の入力項目です。
- 表示された研究代表者の情報が異なる場合は所属機関に依頼し、e-Radで情報を修正してください。その後修正が反映されます。
- 入力中に、一時的に、ボタン操作をせずにおくと、セッションタイムアウトにより、入力した情報が保存されない場合があります。随時【一時保存】ボタンをクリックして情報を保存して下さい。もし、セッションタイムアウトのエラーメッセージが出た場合は、「電子申請のご案内」ページの「よくあるご質問」をご参照下さい。
- 複数ウィンドウ(複数タブ)を開いて利用すると、システムが正常に動作しない場合があります。複数ウィンドウでのご利用は控えてください。
- 入力した内容に誤りがないかを確認して、【一時保存】ボタンをクリックして下さい。
- 【一時保存】ボタンをクリックすると、これまで入力した内容は保存されます。

< Note >

- Confirm that there is no error in the academic unit (School, Faculty, etc.), position, name, and research project name of the registered Principal Investigator. Field marked in asterisk (*) is mandatory.
- If the displayed information on the Principal Investigator contains any error, please request the affiliated institution to correct the information via e-Rad. Then the correction will be reflected.
- If the system remains idle for a certain period of time, a session time out may clear any information entered. Click [Save Temporarily] periodically to store changes. In such instance, please read the frequently asked questions on the electronic application system information page.
- The system may experience problems when multiple windows or tabs are opened. Please avoid an access from multiple windows or tabs.
- Confirm that there is no error in the entered content and click [Save Temporarily and Go to Next].
- Click [Save Temporarily] to save the entered content.

科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金) 支払請求書
Form of the Request for Payment of Grants-in-Aid for Scientific Research-
KAKENHI-(Multi-year Fund)

機関番号 Institution Number	12345
所属研究機関 Research Institution	〇〇大学
部局 Academic Unit (School, Faculty, etc.)	△△部
職 Position	その他
研究代表者氏名 Name of Principal Investigator	交付 太郎

	直接経費 (F) Direct Costs	間接経費 (G) Indirect Costs	Total
2012年度所要見込額 (A+B+C) Estimated Required Amount for FY2012 (A+B+C)	1,300,000	-	-
2012年度変更交付申請額 (C)	200,000	-	-
2011年度未使用見込額 (A) Estimated Unused Amount for FY2011 (A)	100,000	-	-
2012年度請求額 (B=a+b) Invoiced Amount for Fiscal Year 20XX (B=a+b)	1,000,000	300,000	1,300,000
うち前期分 (4月~9月) 請求額 (a) Invoiced Amount in the First Half (Apr-Sep)	1,000,000	300,000	1,300,000
うち後期分 (10月~3月) 請求額 (b) Invoiced Amount in the Second Half (Oct-Mar)	0	0	0

一時保存をして進む
Save Temporarily and Go to Next
一時保存
Save Temporarily
保存せずに戻る
Go Back Without Save
ログアウト

ご注意

- ※ 「請求情報の入力」画面以降の操作の詳細は「2.6.1 支払請求情報の入力」を参照してください。
- ※ 支払請求情報を修正後は、作成された PDF ファイルを確認して「確認完了・送信」をクリックしてください。

2.7.6 削除(所属研究機関への送信前および所属研究機関の却下後)

作成中、未確認、修正依頼の支払請求情報を削除するには、以下の手順に従います。

- ① 「課題管理(学術研究助成基金助成金)」画面で、該当年度の「支払請求書」欄の「削除」をクリックします。

課題管理(学術研究助成基金助成金)

▼変更履歴等 ▼研究組織 ▼交付(予定)額 ▼直接経費使用内訳

基本情報

区分	課題番号	研究種目	応募区分	所属研究機関名	部署名・職名	研究者番号	研究代表者名 漢字 フリガナ	課題状況	研究期間
基金	17K12345	2017年度 基礎研究(C)	一般	〇〇大学	教育学部 教授 ★修正	10100001	交付太郎 コウタロウ	研究中	2017年度～2019年度

研究課題名
和文: ママの〇〇〇〇〇〇に関する研究
英文: Study of XXXXX

必ず提出する書類

	交付申請書 [D-2-1]	支払請求書 [D-4-1, F-2-1] 変更交付申請書兼支払請求書 [F-2-2]	実施状況報告書 [F-6-1, F-7-1] 実績報告書 [F-6-2, F-7-2]
2017年度	学振受理(1版) 2017年4月19日学振へ送信 [D-2-1]	学振受理(1版) 2017年4月19日学振へ送信 [F-2-2]	提出予定
2018年度		作成中 [F-2-2] [削除]	提出予定
2019年度		提出期間: 2018年2月1日～2018年2月28日 提出予定	提出予定

必要に応じ提出する書類

前倒し支払請求書 [F-3-1] 変更交付申請書兼前倒し支払請求書 [F-3-2]	直接経費使用内訳変更承認申請書 [F-4]	補助事業廃止承認申請書 [F-5-1]	研究分担者変更承認申請書 [F-9-1]	研究代表者所属研究機関変更届 [F-10-1]
★作成する	★作成する	処理中の(F-2-1)支払請求書があるため作成できません。	★作成する	

- ② 「支払請求情報削除確認」画面が表示されます。内容を確認し、「削除」をクリックします。

支払請求情報削除確認

以下の内容の支払請求情報を削除します。よろしければ、[削除]ボタンをクリックしてください。

課題番号	研究種目	年度	研究課題名	作成日	支払請求書確認	処理状況
21300002	基礎研究(C)	20XX年度	〇〇〇における×××の研究	20XX年XX月XX日	[D-2-1]	申請者未確認

削除 キャンセル

その他のボタン	
[ダウンロード(支払請求書確認)]	支払請求書のPDFファイルをダウンロードします。 ファイルのダウンロード方法は「2.1 ファイルのダウンロード手順」を参照してください。
[キャンセル]	支払請求データを削除せずに、「課題管理(学術研究助成基金助成金)」画面を表示します。

ご注意

- ※ 削除された支払請求情報は、修正・確認ができなくなります。
再度、申請を行う場合は「課題管理 (学術研究助成基金助成金)」画面から [入力] を選択して、新規で支払請求情報を作成してください。

- ③ 「支払請求情報削除完了」画面が表示されます。[OK] をクリックします。



- ④ 「課題管理 (学術研究助成基金助成金)」画面が表示されます。該当年度の「支払請求書」欄が「提出予定」となっていることを確認します。

JSPS 科研費電子申請システム

申請者向けメニュー > 課題管理

課題管理 (学術研究助成基金助成金)

▼ 変更履歴等 ▼ 研究組織 ▼ 交付(予定)額 ▼ 直接経費使用内訳

基本情報

区分	課題番号	研究種目	応募区分	所属研究機関名	部署名・職名	研究者番号	研究代表者名 漢字 フリガナ	課題状況	研究期間
基金	17K12345	2017年度 基盤研究(C)	一般	〇〇大学	教養学部 教授 ✱ 修正	10100001	交付太郎 コウタロウ	研究中	2017年度～2019年度

研究課題名
和文 ▼▼の〇〇〇〇〇〇に関する研究
英文 Study of 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

必ず提出する書類

	交付申請書 [D-2-1]	支払請求書 [D-4-1, F-2-1] 変更交付申請書兼支払請求書 [F-2-2]	実施状況報告書 [F-6-1, F-7-1] 実績報告書 [F-6-2, F-7-2]
2017年度	学振受理 (1版) 2017年4月19日学振へ送信 ダウンロード	学振受理 (1版) 2017年4月19日学振へ送信 ダウンロード	提出予定
2018年度		提出予定 ✱ 入力 提出期限: 2018年2月1日～2018年2月28日	提出予定
2019年度		提出予定	提出予定

必要に応じ提出する書類

前年度支払請求書 [F-3-1] 変更交付申請書兼前年度支払請求書 [F-3-2]	直接経費使用内訳変更承認申請書 [F-4-1, F-4-2]	補助事業廃止承認申請書 [F-5-1]	研究分担者変更承認申請書 [F-9-1]	研究代表者所属研究機関変更届出 [F-10-1]
✱ 作成する	✱ 作成する	✱ 作成する	✱ 作成する	